

令和2年度（2020年度）

# 年 報



近江八幡市立総合医療センター

# 基 本 理 念

多くの人々との出会いを通じて、新しい医療環境の創造に努めます。

## 基 本 方 針 ・ 5 つ の 追 求

1. 地域の視点に立った信頼される医療を目指します。  
【信頼される医療の追求】
2. 安全性が保障された質の高い医療を極めます。  
【医療の質の追求】
3. 地域の医療機関や福祉・介護との連携を進めます。  
【地域医療連携の追求】
4. 活気に溢れ、誇りを生み出す組織風土を醸成します。  
【誇りある組織風土の追求】
5. 公営企業として、経営の健全化に努めます。  
【健全経営の追求】

## 運 営 目 標

地域において急性期疾患を中心とした入院ならびに救急医療を担う。

# 目 次

## 病院基本理念・基本方針

1 はじめに .....	1
2 病院の概要	
1. 概要 .....	3
2. 医学会の認定状況 .....	4
3. 施設基準届出 .....	5
4. 沿革 .....	7
5. 組織図 .....	10
6. 職種別職員数 .....	12
3 業績集	
1. 著書・論文 .....	13
2. 学会発表・講演 .....	19
4 各種統計	
1. 病院事業決算報告書 .....	35
2. 病院事業貸借対照表 .....	37
3. 病院事業損益計算書 .....	39
4. 病院事業医業収益・費用の詳細 .....	40
5. 患者状況 .....	41
6. 事業収入に関する事項 .....	43
7. 事業費に関する事項 .....	44
8. その他 各種データ .....	45
5 入院病歴統計	
入院病歴統計 .....	49

# 1 はじめに

# 巻 頭 言

病院事業管理者 宮下 浩明

パンデミックな新型コロナウイルス感染症は、人の生き方を大きく変えてしまいました。学校に来るな、会社に来るな、旅行はダメ、飲食も控えろ、あげくに発熱したら病院に来るな。今までの常識が非常識となるパラダイムシフトが起こっています。いまはコロナとの戦いのさなかであり、社会活動がきびしく制限されていますが、今後、ワクチンや治療法が新たに開発され普及していても以前と同様の生活に戻ることはなく、少し異なった世界（パラレルワールド）になっていくのではないのでしょうか。

病院では、受診控え、不要不急の手術治療の延期、それらによる減収、さらには濃厚接触や院内クラスターによる医師をはじめ職員の不足、など様々なことが起こりました。しかし、コロナ禍はその原因の一部であり、いずれ起こることを少し早めただけだと私は思っています。地域医療構想、医師偏在、医師の働き方改革が叫ばれていますが、今、日本の医療の仕組みそのものが大きく変わろうとしています。

当医療センターでは、このような変化に対応すべく地域医療構想に合致した方向を目指しています。診療部門の強化として、令和3年4月に形成外科を常勤2人体制といたしました。形成外科は、乳がん術後の乳房再建術をはじめ、様々な領域において機能のみならず形態的にもより正常に、より美しくすることによって、患者さんの生活の質の向上を目指す診療科であります。令和2年10月には、救命救急センターの責務として、消費者庁の「医療機関ネットワーク事業」に参画しました。これはボタン電池や遊具、様々な商品で生じた事象を報告することにより、事故の再発防止に貢献することを目的とした活動です。コロナ関係では、感染対策として健診センターの一時閉鎖、術前患者さんの胸部CT撮影やPCR検査実施、検温の徹底、面会制限の強化、など必要と思われることを可能な限り行いました。さらに令和3年1月には、県の要請を受けて1病棟をコロナ専用病棟といたしました。当院の強みを生かし、感染した透析患者さんや妊産婦さんといった他院では受けられない患者さんを多職種連携により、しっかりと受け入れ対応することができました。

ワクチン接種が広がり、コロナの第5波が収まるとともに少し病院も落ち着きを取り戻してまいりました。しかし状況は刻々と変化しており、冒頭に示したことを念頭に地域医療に貢献することをクリティカルゴールとして目指してまいりますので、皆様方の温かいご支援をお願いいたします。

令和3年12月

# 年報発刊にあたって

院長 白山 武司

当院では、以前から病院年報と診療案内を冊子として作成してきました。診療案内は毎年配らせていただきましたが、年報については諸事情により2018年、2019年の2年間の作成が遅れ、昨年発刊させていただきました。これを機会に内容を見直し、診療案内と年報の性格を少し分けさせていただきました。診療案内は病院ホームページとともに、ご紹介いただく病院・医院から患者さんにお知らせいただく受診のてびきであり各診療科の特徴をお伝えするメディアとして、年報は病院の実績記録として作成することにいたしました。

そのため、年報はどちらかというと文字と数字の羅列で無味乾燥ですが、学会活動や経営状態、病院機能を把握するための基礎的データに満ちています。外部の方には病院の現状をご覧いただく資料として、われわれとしては、成績通知表として利用できるように配慮したつもりです。

今回の報告対象である令和2年（2020年）は、COVID-19感染症拡大の影響をうけて、入院外来ともに患者数の大幅な減少に見舞われました。救急車搬入件数も、同じ割合で減っています。病院収益にはマイナス要因ですが、軽症の方が受診を控えられたと思われ、逆に受診一人あたりの費用は増加しています。また、形成外科の常勤医赴任に伴い、その手術件数はのびました。学会活動も当初は様子見でキャンセルが相次いだものの、後半はWEBを活用した学術集会が活発化し、当院からの発表件数は例年並みを確保しています。

この資料をさかのぼって通覧することにより、病院実績を振り返り、将来の方向性を考える資料となれば幸いです。

今後ともご助言をいただき、よりよい病院に向けて職員一同努力したいと思います。ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## 2 病院の概要

# 病院の概要

令和2年4月1日

医療機関名	近江八幡市立総合医療センター
開設者	近江八幡市長 小西 理 (こにし おさむ)
事業管理者	宮下 浩明 (みやした ひろあき)
院長	宮下 浩明 (みやした ひろあき)
院長代行	白山 武司 (しらやま たけし)
開設年月日	平成18年10月1日
住所	〒523-0082 滋賀県近江八幡市土田町1379番地 TEL 0748-33-3151 FAX 0748-33-4877
診療(標榜)科	総合内科、脳神経内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、呼吸器内科、腎臓内科、代謝・内分泌内科、血液内科、消化器外科、形成外科、救急診療科、病理診断科
病床数	407床 (一般403床・感染4床) 【内訳】 一般病棟 328床 地域包括ケア病棟 48床 救命救急センター 18床 NICU 9床 感染症 4床
医療機関指定等	健康保険法指定医療機関、国民健康保険法療養取扱機関、労働者災害補償保険法医療機関、母子保険法養育医療指定医療機関、生活保護法指定医療機関、原子爆弾被爆者一般疾病指定医療機関、児童福祉法育成医療指定医療機関、指定自立支援医療機関(育成医療・更生医療)、指定療育医療機関、身体障害者福祉法指定医療機関、身体障害者福祉法更生医療指定医療機関、結核予防法指定医療機関、第二種感染症指定医療機関、臨床研修指定病院(基幹型)、地域医療支援病院、開放型病院、日本医療機能評価機構認定病院、救命救急センター、災害拠点病院、救急告示病院、地域周産期母子医療センター、助産施設、母体保護法指定医療機関、小児慢性特定疾病医療費助成指定医療機関、滋賀県地域がん診療連携支援病院、滋賀県肝疾患専門医療機関、滋賀県肝がん・重度肝硬変治療研究推進事業、滋賀県肝がん・重度肝硬変治療指定医療機関、難病医療費助成指定医療機関、滋賀県難病診療分野別拠点病院、滋賀県難病医療協力病院(呼吸器)、エイズ治療協力病院、原子力災害医療協力期間、一次脳卒中センター、近畿ブロック小児がん連携病院
看護基準	7対1看護配置
その他	手術室 7室(内バイオクリーン室 1室) 分娩設備3(内、LDR型 1室) ICU・CCU 6床 HCU 12床 NICU 9床(前方3床 後方6床) GCU 6床 無菌室 6床 無菌室対応可能 4床 新型コロナウイルス患者専用病床 12床(令和3年1月～) ヘリコプター緊急離発着場 医師研修棟併設

NO	各医学会の認定状況
1	日本内科学会認定内科認定医教育関連施設
2	日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
3	日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
4	日本心血管インターベンション治療学会研修関連施設
5	浅大腿動脈ステントグラフト実施施設
6	日本ステントグラフト実施基準委員会 腹部ステントグラフト実施施設
7	日本ステントグラフト実施基準委員会 胸部ステントグラフト実施施設
8	三学会構成心臓血管外科専門医制度関連施設
9	下肢静脈瘤に対する血管内レーザー焼灼術の実施基準による実施施設
10	日本消化器病学会専門医制度関連施設
11	日本消化器内視鏡学会認定施設
12	日本肝臓学会認定施設
13	日本血液学会認定医制度研修施設
14	日本腎臓学会認定専門医制度研修施設
15	日本糖尿病学会認定教育施設
16	日本高血圧学会専門医認定施設
17	日本透析医学会認定施設
18	日本内分泌学会内分泌代謝科認定教育施設
19	日本内分泌外科学会内分泌・甲状腺外科専門医制度認定施設
20	日本外科学会認定・専門医制度修練施設
21	日本消化器外科学会専門医修練施設
22	日本乳癌学会専門医制度 認定・関連施設
23	日本オンコプラスチックサージャリー学会 エキスパンダー実施施設
24	日本オンコプラスチックサージャリー学会 インプラント実施施設
25	日本臓器移植ネットワーク 腎臓移植施設
26	日本がん治療認定研修施設
27	日本整形外科学会専門医制度研修施設
28	日本リハビリテーション医学会研修施設
29	日本脊椎椎髄病学会 椎間板酵素注入療法実施可能施設
30	日本脳神経外科学会専門医訓練施設
31	日本脳卒中学会専門医研修教育施設
32	日本神経学会専門医制度准教育施設
33	日本小児科学会認定医制度研修施設
34	日本周産期・新生児医学会専門医研修施設
35	婦人科悪性腫瘍研究機構登録参加施設
36	日本小児外科学会専門医制度教育関連施設
37	日本皮膚科学会認定専門医研修施設
38	日本泌尿器科学会専門医教育施設
39	日本超音波医学会研修施設
40	日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
41	日本眼科学会専門医研修施設
42	日本麻酔科学会認定麻酔指導病院
43	日本プライマリ・ケア連合学会認定研修施設
44	日本放射線科専門医修練機関認定施設
45	日本病理学会病理専門医研修登録施設
46	日本核医学専門医教育病院
47	日本病態栄養学会認定栄養管理・NST実施施設
48	日帰り人間ドッグ実施指定施設
49	日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
50	日本手外科学会認定手外科専門医制度関連研修施設
51	日本産婦人科内視鏡学会認定研修施設

## 近江八幡市立総合医療センター 施設基準一覧

No	届出内容	No	届出内容
1	一般病棟入院基本料	51	在宅血液透析指導管理料
2	超急性期脳卒中加算	52	在宅持続陽圧呼吸療法指導管理料の注2に掲げる遠隔モニタリング加算
3	救急医療管理加算	53	持続血糖測定器加算 及び 皮下連続式グルコース測定
4	診療録管理体制加算1	54	遺伝学的検査
5	医師事務作業補助体制加算1	55	BRCA1/2遺伝子検査
6	急性期看護補助体制加算	56	先天性代謝異常症検査
7	療養環境加算	57	ウイルス・細菌核酸多項目同時検出
8	重症者等療養環境特別加算	58	HPV核酸検出 及び HPV核酸検出(簡易ジェノタイプ判定)
9	無菌治療室管理加算1	59	検体検査管理加算(IV)
10	栄養サポートチーム加算	60	遺伝カウンセリング加算
11	医療安全対策加算1	61	心臓カテーテル法による諸検査の血管内視鏡検査
12	感染防止対策加算1	62	胎児心エコー法
13	患者サポート体制充実加算	63	時間内歩行試験 及び シヤトルウォーキングテスト
14	褥瘡ハイリスク患者ケア加算	64	ヘッドアップティルト試験
15	ハイリスク妊娠管理加算	65	神経学的検査
16	ハイリスク分娩管理加算	66	補聴器適合検査
17	呼吸ケアチーム加算	67	全視野精密網膜電図
18	後発医薬品使用体制加算1	68	ロービジョン検査判断料
19	病棟薬剤業務実施加算1	69	コンタクトレンズ検査料1
20	病棟薬剤業務実施加算2	70	小児食物アレルギー負荷検査
21	データ提出加算	71	画像診断管理加算2
22	入退院支援加算(加算1:地域診療連携計画加算有 入院時支援加算有総合機能評価加算有)	72	CT撮影及びMRI撮影
23	認知症ケア加算【加算3】	73	冠動脈CT撮影加算
24	せん妄ハイリスク患者ケア加算	74	外傷全身CT加算
25	排尿自立支援加算	75	心臓MRI撮影加算
26	地域医療体制確保加算	76	乳房MRI撮影加算
27	救命救急入院料1	77	小児鎮静下MRI撮影加算
28	救命救急入院料2	78	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
29	新生児特定集中治療室管理料2	79	外来化学療法加算1
30	小児入院医療管理料2	80	連携充実加算
31	地域包括ケア病棟入院料2	81	無菌製剤処理科
32	外来栄養食事指導料の注2	82	心大血管疾患リハビリテーション料(Ⅰ)
33	心臓ペースメーカー指導管理料の注5に規定する遠隔モニタリング加算	83	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅰ)
34	糖尿病合併症管理料	84	運動器リハビリテーション料(Ⅰ)
35	がん性疼痛緩和指導管理料	85	呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)
36	がん患者指導管理料イ	86	がん患者リハビリテーション料
37	がん患者指導管理料ロ	87	硬膜外自家血注入
38	がん患者指導管理料ハ	88	エタノールの局所注入(甲状腺)
39	がん患者指導管理料ニ	89	エタノールの局所注入(副甲状腺)
40	糖尿病透析予防指導管理料	90	人工腎臓
41	婦人科特定疾患治療管理料	91	導入器加算2及び腎代替療法実績加算
42	腎代替療法指導管理料	92	透析液水質確保加算及び慢性維持透析濾過加算
43	院内トリアージ実施料	93	下肢末梢動脈疾患指導管理加算
44	ニコチン依存症管理料	94	組織拡張期による再建手術(乳房(再建手術)の場合に限る。)
45	開放型病院共同指導料	95	椎間板内酵素注入療法
46	がん治療連携計画策定料	96	脊髄刺激装置植込術及び脊髄装置交換術
47	外来排尿自立指導料	97	乳がんセンチネルリンパ節加算1及びセンチネルリンパ節生検(併用)
48	薬剤管理指導料	98	乳がんセンチネルリンパ節加算2
49	検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料	99	ゲル充填人工乳房を用いた乳房再建術(乳房切除後)
50	医療機器安全管理料1	100	経皮的冠動脈形成術(特殊カテーテルによるもの)

No	届出内容
101	経皮的中心筋焼灼術
102	ペースメーカー移植術、ペースメーカー交換術
103	ペースメーカー移植術、ペースメーカー交換術(リードレスペースメーカー)
104	両心室ペースメーカー移植術(経静脈電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術(経静脈電極の場合)
105	両心室ペースメーカー移植術(心筋電極の場合)及び両心室ペースメーカー交換術
106	植込型除細動器移植術(経静脈リードを用いるもの又は皮下植込型リードを用いるもの)、植込型除細動器交換術(その他のもの)及び経静脈電極除去術
107	植込型除細動器移植術及び植込型除細動器交換術(心筋リードを用いるもの)
108	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術(経静脈電極の場合)及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(経静脈電極の場合)
109	両室ペーシング機能付き植込型除細動器移植術及び両室ペーシング機能付き植込型除細動器交換術(心筋電極の場合)
110	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
111	経皮的下肢動脈形成術
112	バルーン塞栓下逆光性経静脈的塞栓術
113	腹腔鏡下肝切除術
114	腹腔鏡下膵体尾部腫瘍切除術
115	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
116	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
117	腎腫瘍凝固・焼灼術(冷凍凝固によるもの)
118	同種死体腎移植術
119	生体腎移植術
120	膀胱水圧拡張術
121	人工尿道括約筋植込・置換術
122	胃瘻造設術(内視鏡下胃瘻造設術、腹腔鏡下胃瘻造設術を含む。)(医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術)
123	遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する子宮付属器腫瘍摘出術(医科点数表第2章第10部手術の通則19に掲げる手術)
124	遺伝性乳癌卵巣癌症候群患者に対する乳房切除術(医科点数表第2章第10部手術の通則19に掲げる手術)
125	輸血管理料 I
126	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
127	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
128	麻酔管理料 I
129	麻酔管理料 II
130	保険医療機関間の連携による病理診断
131	テレパソロジーによる術中迅速病理組織標本作製
132	テレパソロジーによる術中迅速細胞診
133	病理診断管理加算1
134	悪性腫瘍病理組織標本加算

# 沿 革

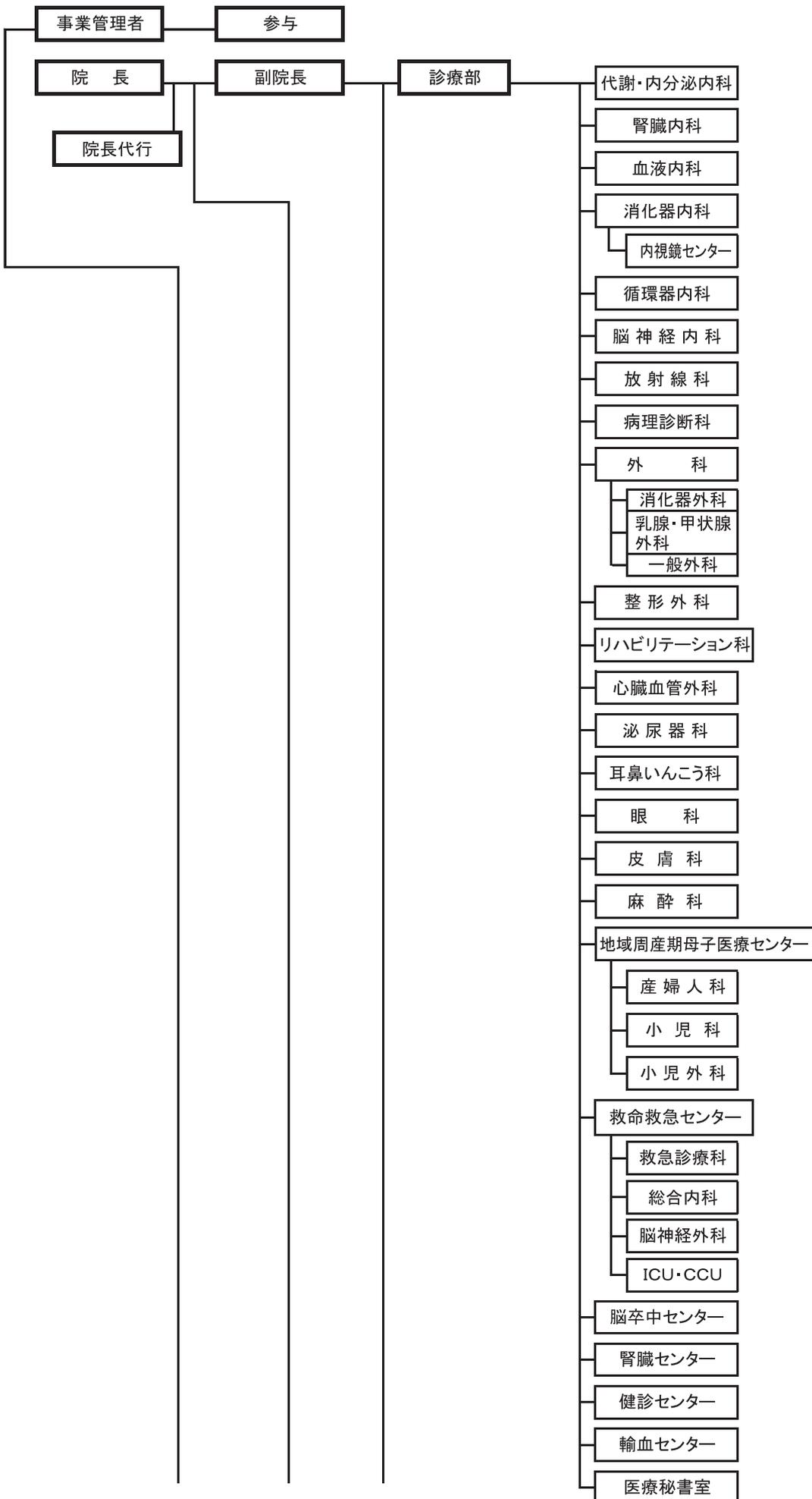
年月日	内 容
昭和15年 9月 8日	保証責任共生医療購買利用組合連合会八幡病院を設立 (木造2階建 診療科目7科 一般病床70床)
昭和16年11月15日	開院式
昭和39年6月15日	近江八幡市出町395番地に新築移転 (鉄筋コンクリート造4階建、診療科目9科 一般病床100床、結核病床20床の計120床)
昭和40年5月1日	新病舎開設
昭和40年7月31日	総合病院
昭和40年8月16日	救急告示病院
昭和41年4月1日	近江八幡市立八幡病院(近江八幡市に経営移管)
昭和45年2月16日	一般病床100床を120床に、結核病床20床を廃止
昭和45年3月11日	増床 一般病床160床
昭和48年4月1日	近江八幡市民病院(名称変更)
昭和48年12月14日	第一次増築整備事業竣工 (鉄筋コンクリート造5階建、一般病床286床)
昭和49年3月1日	血液透析開始
昭和54年5月31日	脳神経外科を設置
昭和55年3月18日	神経内科を設置
昭和55年4月23日	第二次増築整備事業竣工 (鉄筋コンクリート造5階建、一般病床368床、 診療部内拡充、人工透析室整備)
昭和59年5月28日	一般病床403床
昭和60年3月27日	第三次増築整備事業竣工 (鉄筋コンクリート造5階建、一般病床403床、 救急室、手術室、透析室移転拡充)
昭和61年7月1日	医療事務電算化
昭和63年1月29日	MR棟竣工
昭和63年2月29日	第1回B病棟(第1期旧館分)改修工事完了
昭和63年9月1日	3基準(基準看護・給食・寝具設備)変更申請承認、特2類
平成元年3月31日	第2回B病棟(第1次増築分)改修工事完了
平成元年5月16日	自治体立優良病院自治大臣賞受賞
平成3年3月15日	職員宿舎「美郷寮」完成
平成4年12月1日	滋賀県腎移植推進・情報センターを設置
平成5年12月1日	基準看護変更申請承認(特2類264床、特3類139床)
平成6年2月1日	夜間看護加算申請承認 平成6年4月1日改正 夜間勤務等看護(Ⅱ) 平成8年4月1日取消 夜間勤務等看護(Ⅱ)
平成6年10月28日	新看護基準届出受理 (2.5対1看護料、看護A加算、1.3対1看護補助料)
平成8年4月1日	健診センター開設
平成11年4月1日	新看護基準変更届出受理(感染症病床4床承認)
平成12年4月1日	一般病棟入院基本料届出受理 (I群入院基本料2、1.0対1看護補助加算)
平成13年3月	PFIによる新病院建設決定
平成13年9月14日	地域医療連携室及び国際カンファレンスルーム設置
平成13年11月6日	米国ミシガン州立大学医学部チャン教授招聘
平成14年4月1日	薬剤院外処方開始
平成15年4月1日	救急診療科設置 医療安全管理室設置
平成15年9月1日	女性専用外来開設
平成15年10月	全国自治体病院協議会総務大臣表彰 臨床研修指定病院

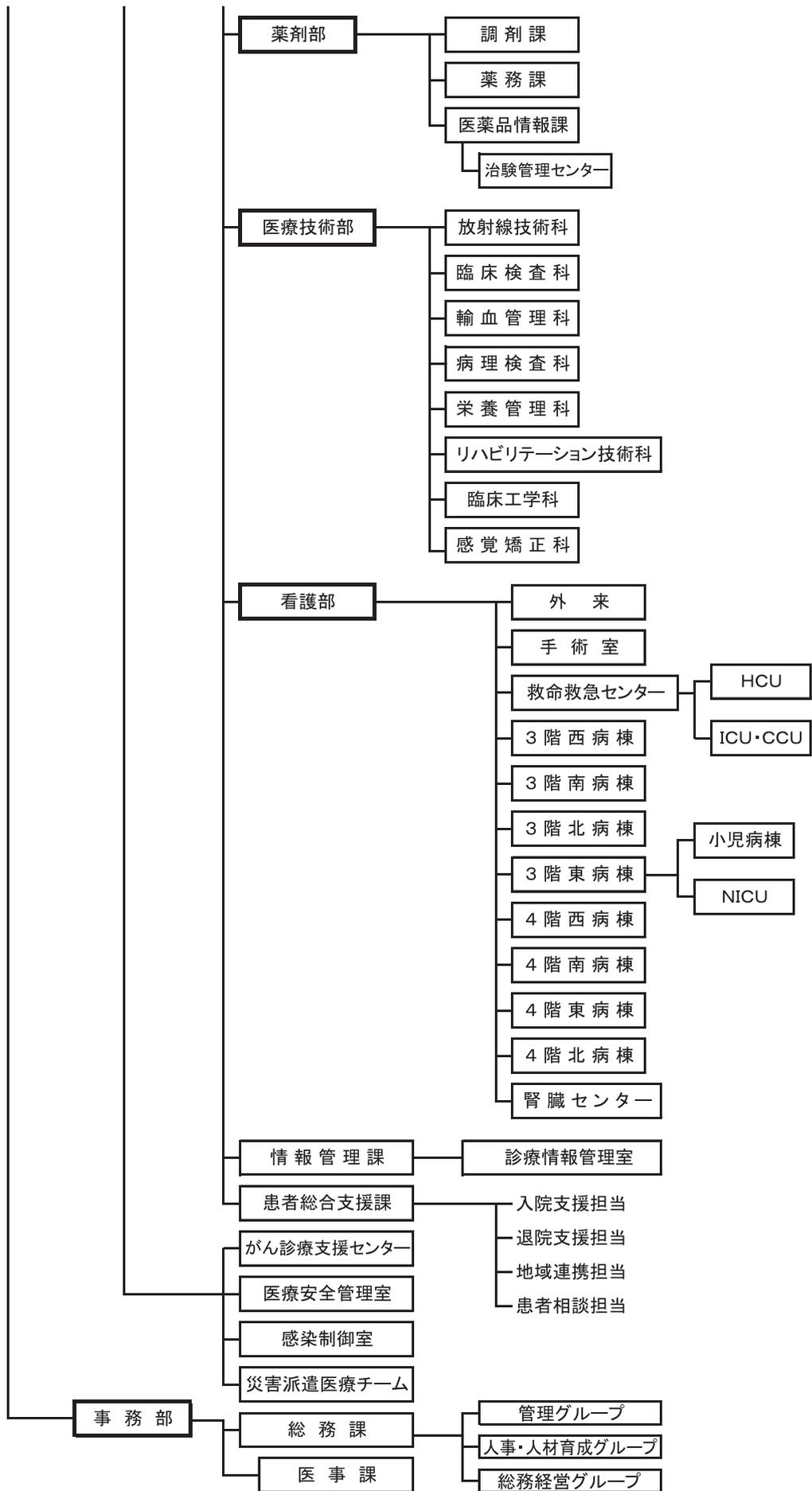
年月日	内 容
平成15年11月	新病院建設運営にかかる事業締結（大林組グループ）
平成16年4月1日	地方公営企業法の全部適用（管理者設置）
平成16年6月1日	米国グランドラピッズ市スペクトラムヘルス病院への職員派遣 （看護師・薬剤師）
平成16年10月	新病院建設着工
平成17年3月	災害派遣医療チーム（DMAT）発足
平成17年4月1日	小児外科開設 県地域周産期母子医療センター認定
平成17年10月1日	事業管理者と院長の分離
平成18年4月1日	診療報酬改定に伴い 一般病棟10対1入院基本料
平成18年4月26日	新病院竣工式（PFI近江八幡㈱主催）
平成18年9月3日	県総合防災訓練実施（新病院が会場）
平成18年9月16日	新病院開院式及び市民見学会
平成18年9月28日	新病院移転開始
平成18年10月1日	名称を「近江八幡市立総合医療センター」に改称し新病院開院 （RC造5階建・免震構造・延床面積33,873㎡） 完全院外処方実施 事業管理課設置（PFIモニタリング） 経営企画課設置 救命救急センター設置 回復期リハビリテーション病棟設置
平成19年4月1日	院内保育所 外部委託（365日開所、週3回24時間保育実施）
平成19年6月1日	医療技術部に輸血管理科を設置
平成19年12月	医療センターあり方委員会の設置（3回委員会の開催）
平成20年1月21日	医療センターあり方委員会から提言を受ける
平成20年12月24日	PFI契約の解除合意
平成21年3月30日	病院改革プラン策定
平成21年4月1日	PFI契約解除により市直接運営に変更（直接委託方式）
平成21年6月1日	地域医療支援病院取得
平成22年10月1日	がん診療連携支援病院指定
平成23年4月1日	小児入院医療管理料2取得 急性期看護補助体制加算1取得
平成23年11月15日	磁気共鳴断層撮影装置（MRI）購入
平成24年12月17日	病院機能評価Ver.6.0取得（更新）
平成25年3月22日	東近江医療圏地域医療再生計画に基づき高規格救急車配置
平成25年3月29日	中期経営計画策定（平成25年度からの5カ年）
平成25年4月1日	経営企画室 設置
平成25年7月1日	回復期リハビリテーション病棟（50床）を一般病床へ転換 心臓血管外科常勤医2名体制（心臓・大血管手術本格稼働）
平成25年10月1日	総合医療センターロゴマーク公募・選定
平成25年12月27日	研修棟竣工 （鉄骨造2階建・延床面積645㎡）
平成26年1月13日	総合医療情報システム更新（電子カルテシステム他）
平成26年3月31日	災害派遣医療チーム派遣体制整備事業によるDMAT通信自動車配置
平成26年4月1日	経営企画課 設置
平成26年7月31日	東側駐車場 整備
平成27年3月1日	第3血管カテーテル室 増設
平成27年4月28日	京滋ドクターヘリ 運航開始
平成27年7月1日	一般病棟7対1入院基本料 取得
平成28年1月29日	320列全身用X線CT撮影装置 購入
平成28年4月1日	玄関前駐車場（ハートフル駐車場）整備
平成28年7月1日	外来化学療法法の拡張
平成28年10月1日	地域包括ケア病棟入院料1 取得（一般病床48床からの転換）
平成28年10月8日	開院10周年記念式典
平成29年3月6日	入退院支援室 設置

年月日	内 容
平成29年5月29日	検体検査管理加算 (IV) 取得
平成29年8月31日	緩和ケア外来 診療開始
平成29年10月3-4日	病院医療機能評価 3rdG:Ver1.1 受審
平成29年12月17日	病院医療機能評価 3rdG:Ver1.1 認定 (更新)
平成30年4月1日	治験センター開設
平成30年7月22日	脳死下移植 (6歳未満児)
平成30年10月1日	がん診療連携部開設
令和元年7月5日	GCU改修工事
令和元年9月1日	脳卒中センター開設
令和元年12月28日	3.0テスラMRI装置入れ替え工事
令和2年1月22日	GCU完成 (NICU9床、GCU6床)
令和2年3月15日	新型コロナウイルス感染症陽性患者受入れ
令和2年4月2日	脳死下移植 (6歳未満児)
令和2年4月16日	健診センター閉鎖 (コロナ対策)
令和2年6月25日	院内PCR機器設置
令和2年10月1日	医療機関ネットワーク事業参画 (消費者庁)
令和3年1月4日	コロナ専用病床の運用開始 (12床)
令和3年1月10日	総合医療情報システム更新 (電子カルテシステム他)
令和3年1月22日	新型コロナウイルスワクチン接種推進室設置
令和3年3月8日	新型コロナウイルスワクチンの医療従事者優先接種開始

# 近江八幡市立総合医療センター組織図

令和2年4月1日





## 職種別職員数 年度別推移

(単位：人)

職 種	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4
企業医療職（1）給料表職員	68	66	69	68	65
医 師	68(43)	66(49)	69(47)	68(43)	65(49)
企業医療職（2）給料表職員	101	107	110	106	104
放射線技師	16	16	16	16	16
臨床検査技師	20(7)	20(7)	21(8)	19(7)	19(8)
薬剤師	22	23	24(1)	24(2)	22(3)
理学療法士	12(4)	14(7)	15(6)	14(5)	14(5)
作業療法士	4	5	5	5(1)	5(1)
言語聴覚士	4	4	4	4	4
臨床工学技士	14	15	15	15	15
視能訓練士	4	4	4	3	3
管理栄養士	5(4)	6(6)	6(6)	6(6)	6(6)
企業医療職（3）給料表職員	407	403	420	418	416
看護師	403(46)	399(41)	415(38)	415(53)	415(53)
准看護師	4(6)	4(6)	4(2)	3(1)	1(1)
看護(診療)助手	1(51)	1(46)	1(48)	0(45)	0(42)
企業行政職（1）給料表職員	24	31	32	31	32
事務員	24	31	32(67)	32(65)	32(74)
企業行政職（2）給料表職員	3	2	1	1	1
合 計	603	609	632	624	618
総 合 計	830	838	855	852	860

( ) 内は、常勤嘱託、臨時職員数

# **3 業績集**

**著書・論文**

**学会発表・講演**

## 消化器内科

1) Clinical Outcomes of Vonoprazan-Treated Patients after Endoscopic Submucosal Dissection for Gastric Neoplasms: A Prospective Multicenter Observation Study  
Tsugitaka Ishida, Osamu Dohi, Shinya Yamada, Takeshi Yasuda, Nobuhisa Yamada, Akira Tomie, Toshifumi Tsuji, Yusuke Horii, Atsushi Majima, Ryusuke Horie, Akifumi Fukui, Keika Zen, Naoya Tomatsuri, Nobuaki Yagi, Yuji Naito, Yoshito Itoh  
雑誌名 Digestion  
巻号 Vol.102 No.3 頁 p. 386 - 396  
年月 2020.6

2) Effective procedure for endoscopic ultrasound-guided prostate abscess aspiration drainage and saline irrigation  
Koichi Soga, Hiroki Mukai, Naoaki Akamatsu  
雑誌名 Digestive Endoscopy  
巻号 Vol.33 No.3 頁 p. e23 - e24  
年月 2021

3) The Efficacy and Safety of Elobixibat for the Elderly with Chronic Constipation: A Multicenter Retrospective Cohort Study  
Akira Tomie, Naohisa Yoshida, Munehiro Kugai, Ryohei Hirose, Osamu Dohi, Ken Inoue, Kotaro Okuda, Takayuki Motoyoshi, Kohei Fukumoto, Yoshikazu Inagaki, Hiroyuki Yoriki, Yutaka Inada, Takashi Okuda, Daisuke Hasegawa, Kiyoshi Ogiso, Takaaki Murakami, Koichi Soga, Rafiz Abdul Rani, Norimasa Yoshida, Yoshito Itoh  
雑誌名 Gastroenterol Res Pract  
巻号 9656040  
年月 2020.4

4) The Efficacy and Safety of colonoscopy in nonagenarians: A Multicenter Study  
Yoshikazu Inagaki, Naohisa Yoshida, Daisuke Hasegawa, Kyoichi Kassai, Ritsu Yasuda, Ken Inoue, Ryohei Hirose, Osamu Dohi, Takashi Okuda, Yutaka Inada, Kotaro Okuda, Kiyoshi Ogiso, Akira Tomie, Koichi Soga, Takaaki Murakami, Yoshito Itoh  
雑誌名 Indian J Gastroenterol  
巻号 Vol.39 No.6 頁 p. 557 - 564  
年月 2020.12

## 循環器内科

1) Sudden cardiac arrest of a 16-year-old boy with left main coronary artery atresia: a case report  
Nobunari Tomura, Takuo Nakagami, Shinichiro Yamaguchi, Hitoshi Yaku  
雑誌名 European Heart Journal - Case Reports  
巻号 Vol.4 No.4 頁 p.1 - 5  
年月 2020.8

2) Novel method for endovascular fenestration using radiofrequency transseptal needle for aortic dissection with malperfusion syndrome  
Yagi N, Nakagami T, Yamaguchi S, Hamaoka T, Fukai K  
雑誌名 Radiology Case Reports  
巻号 Vol.15 No.9 頁 p.1437 - 1441  
年月 2020.7

3) Monotherapy with prasugrel after dual-antiplatelet therapy for Japanese percutaneous coronary intervention patients with high bleeding risk - a prospective cohort study ( PENDULUM mono Study) -  
Masato Nakamura, Yoshihiro Morino,

Tsunekazu Kakuta, Yoshiki Hata, Itaru Takamisawa, Kengo Tanabe, Hitoshi Anzai, Akihiko Takahashi, Kazushige Kadota, Hiroshi Auzuki, Tetsuzo Wakatusuki, Hideki Okayama, Jun Yamashita, Takashi Akasaka, Hiroyoshi Yokoi, Takuo Nakagami, Yoshiharu Higuchi, Junichi Yamaguchi, Takumi Kimura, Atsushi Harada, Takeshi Kuroda, Atsushi Takita, Raisuke Iijima, Yoshitaka Murakami, Shigeru Saito

雑誌名 Circulation Journal

巻号 Vol.85 No.1 頁 p.27 - 36

年月 2020.12

## 心臓血管外科

1) Stanford A 型急性大動脈解離に対する治療戦略

畔柳智司、東上震一、薦岡成年、平松範彦、松林景二

雑誌名 胸部外科

巻号 Vol.73 No.8 頁 p.563 - 571

年月 2020.8

2) 術中肺動脈カテーテル穿孔による気管内大量出血に対して保存的治療が奏効した大動脈弁手術の1例

松林景二、宮下史寛

雑誌名 胸部外科

巻号 Vol.73 No.9 頁 p.700 - 703

年月 2020.9

3) 心原性脳梗塞栓症に上肢動脈急性閉塞を合併した1例

河野浩人、卯津羅泰徳、齋藤 実、西村 修、松林景二、岡野 晃、中島正之

雑誌名 脳卒中

巻 Vol.42 頁 p.264 - 269

年月 2020

## 血液内科

1) 同種骨髄移植によって骨髄異形成症候群に伴う二次性肺胞蛋白症が軽快した1例

岡田慎理、北脇年雄、鈴木優太、堀澤欣史、近藤忠一、谷澤公伸、菱澤方勝、高橋良一、山下浩平、高折晃史

雑誌名 日本内科学会雑誌

巻号 Vol.109 No.5 頁 p.960 - 965

年月 2020.5

2) A retrospective analysis of treatment outcomes in 45 patients with cardiac light-chain amyloidosis : a single-center experience in Japan

Shin-Ichi Fuchida, Daisuke Ide, Yoko Taminishi-Katsuragawa, Takaomi Suga, Saori Matsui-Maegawa, Naoki Maruyama, Yumi Iwamura, Yohei Kitamura, Yoshifumi Okawa, Akira Okano, Mayumi Hatsuse, Satoshi Murakami, Chihiro Shimazaki

雑誌名 International Journal of Hematology

巻号 Vol.111 No.6 頁 p.803 - 811

年月 2020.06

3) Retrospective analysis of plasmacytoma in Kansai Myeloma Forum Registry

Aya Nakaya, Hirokazu Tanaka, Hideo Yagi, Kensuke Ohta, Hirohiko Shibayama, Takae Kohara, Junya Kanda, Maki Shindo, Yuji Shimura, Satoru Kosugi, Toru Kida, Hitomi Kaneko, Kazunori Imada, Takahiro Karasuno, Mitsuhiro Matsuda, Masato Iida, Yoko Adachi, Shin-Ichi Fuchida, Nobuhiko Uoshima, Hitoji Uchiyama, Ryoichi Takahashi, Toshimitsu Matsui, Katsuya Wada, Miki Kiyota, Chihiro Shimazaki, Masayuki Hino, Junya Kuroda, Yuzuru Kanakura, Akifumi Takaori-Kondo,

Shosaku Nomura, itaru Matsumura [et al.]

雑誌名 International Journal of Hematology

巻号 Online ahead of print

年月 2020.08

4) 心原性脳梗塞栓症に上肢動脈急性閉塞を合併した1例

河野浩人、卯津羅泰徳、齋藤 実、西村 修、  
松林景二、岡野 晃、中島正之

雑誌名 脳卒中

巻 Vol.42 頁 p.264 - 269

年月 2020

5) ビダーザ使用の実際 Vol.11

(動画コンテンツ)

監修 高橋良一

雑誌名 日経メディカルオンライン

年月 2020.10

## 小 児 科

1) 歯ブラシ外傷後に縦隔気腫・縦隔炎をきたした幼児例

奥末直耶、狭川浩規、吉田 忍、井口貴文、  
角 恵理子、中谷恵理、石川珠代、塚村篤史、  
西澤嘉四郎

雑誌名 日本小児救急医学会雑誌

巻号 Vol.19 No.3 頁 p.346 - 350

年月 2020.10

## 放 射 線 科

1) 長期の経過を追えたシェーグレン症候群に合併したアミロイドーシスの1例

沖 摩耶、園田明永、沖 達也、月井亮太、  
石本聡史、木村祥佳、黄瀬大輔、渡邊嘉之

雑誌名 臨床放射線

巻号 Vol.66 No.1 頁 p.65 - 70

年月 2021.1

2) 感染症・感染に伴う脳症《第3章 07》

沖 摩耶、井藤隆太

書名 頭部 画像診断の勘ドコロ NEO

(田岡俊昭 編)

頁 p.328 - 358

発行 2021.2

## 外 科

1) 維持透析中の高齢患者に発症した stageIV胃癌に対して Nab-Paclitaxel が奏効した1例

松井雅貴、荒谷憲一、高見尚耶、武内悠馬、  
瀧本篤朗、嶋村 藍、石川達基、大坂雅史、  
門谷弥生、中野且敬、秋岡清一、土屋邦之

雑誌名 癌と化学療法

巻号 Vol.47 No.13 頁 p.2421 - 2423

年月 2020.12

2) 幽門狭窄を伴う切除不能進行胃癌に対する腹腔鏡下胃空腸吻合術の有用性の検討

高見尚耶、荒谷憲一、武内悠馬、瀧本篤朗、  
嶋村 藍、石川達基、大坂雅史、門谷弥生、  
中野且敬、秋岡清一、土屋邦之

雑誌名 癌と化学療法

巻号 Vol.47 No.13 頁 p.2302 - 2304

年月 2020.12

3) Mixed neuroendocrine-non-neuroendocrine neoplasms of the gallbladder: a case report

Ishikawa Tatsuki, Nakano Katsunori, Osaka Masafumi, Aratani Kenichi, Kadotani Yayoi, Akioka Kiyokazu, Tsuchiya Kuniyuki, Hosokawa Yohei

Surgical Case Reports, 7:70, 1-5

年月 2021.3

## 皮 膚 科

1) Dupilumab therapy rapidly improved alopecia areata associated with trichotillomania in an atopic dermatitis patient  
Manaka Ushida, Akifumi Ohshita, Yukiyasu Arakawa, Fuminao Kanehisa, Norito Katoh, Jun Asai

雑誌名 Allergol Int

巻号 Vol.69 No.3 頁 p.480 - 482

年月 2020.7

2) Extensive gas gangrene secondary to an infected epidermal cyst on the back

Yuri Onishi, Ayano Maruyama, Ken-Ichiro Kosaka, Manaka Ushida, Hiroyuki Komori, Fuminao Kanehisa, Satoshi Komori, Norito Katoh, Jun Asai

雑誌名 Australas J Dermatol

巻号 Online ahead of print

年月 2020.12

## 整形外科

1) 手部複合損傷に対して遊離血管柄付き腓骨移植にて再建した1例

久我研作、高村裕史、竹村宜記、安藤厚生、児玉成人

雑誌名 日本マイクロサージャリー学会会誌

巻号 Vol.33 No.2 頁 p.75 - 79

年月 2020.6

2) 術後 IV-PCA に併用したドロペリドールにより錘体外路症状を呈した3例

蝶勢友也、笠原俊幸、八木桂太郎、久我研作、中村 陽、森本 茂

雑誌名 中部日本整形外科災害外科学会雑誌

巻号 Vol.64 No.1 頁 p.129 - 130

年月 2021.1

## 病理診断科

1) Mixed neuroendocrine-non-neuroendocrine neoplasms of the gallbladder: a case report

Ishikawa Tatsuki, Nakano Katsunori, Osaka Masafumi, Aratani Kenichi, Kadotani Yayoi, Akioka Kiyokazu, Tsuchiya Kuniyuki, Hosokawa Yohei

雑誌名 Surgical Case Reports

巻号 Vol.7 No.70 頁 p.1 - 5

年月 2021.3

## 脳神経外科

1) 心原性脳梗塞栓症に上肢動脈急性閉塞を合併した1例

河野浩人、卯津羅泰徳、齋藤 実、西村 修、松林景二、岡野 晃、中島正之

雑誌名 脳卒中

巻 Vol.42 頁 p. 264 - 269

年月 2020

2) 前頭蓋底進展した sinonasal teratocarcinoma の1例

丸尾知里、伊藤清佳、野々山 裕、深尾繁治、木戸岡 実、榎 泰之、南川哲寛、戸嶋一郎、清水猛史、野崎和彦

雑誌名 脳神経外科速報

巻 Vol.30 頁 p. 534 - 540

年月 2020

## 薬剤部

1) 第3章 薬物療法の実践 2 高血圧症  
小川暁生

書名 薬学生のための病院・薬局実習テキスト  
(2021年度版 じほう)

年月 2021.01

2) 感染制御ネットワークだより：新型コロナウイルス感染対策と抗菌薬適正使用について～薬剤師の視点から～

小川暁生

雑誌名 滋賀県病院協会報

巻号 第130号 頁 p.6

3) 透析患者の薬ちゃちゃつとガイド

林 八恵子

雑誌名 透析ケア

巻号 夏季増刊号(通巻348号) 頁 p.50 - 57

年月 2020

## 栄養管理科

1) 管理栄養士として心がけていること

東野陽子

雑誌名 「みずうみ」創立50周年特別記念誌

年月 2020.12

## 看護部

外来

1) 「ナイチンゲールの活躍した社会背景と辿った軌跡」講演会に参加して

片山初美

書名 ナイチンゲールの「病院覚え書」から看護と福祉の関連を見直そうー「ナイチンゲール看護研究会・滋賀」の学びと歩みー(城ヶ端初子編著)

頁 p.91 - 93

年月 2021.3

HCU

1) 条文7. 看護者は自己の責任と能力を的確に認識し、実施した看護について個人としての責任をもつ

田村聡美

書名 実践に生かす「看護者の倫理綱領」

(城ヶ端初子編著)

年月 2021.3

頁 p.37 - 40

2) 条文3. 看護者は、対象となる人々との間に信頼関係を築き、その信頼関係に基づいて看護を提供する

岸本沙希

書名 実践に生かす「看護者の倫理綱領」

(城ヶ端初子編著),

年月 2021.3

頁 p.22 - 24

4S病棟

1) 小児(6歳未満)の脳死下臓器提供を経験して～その後の関係者の意識変化も含めて～

中田三樹子、鳩 淳子、大野慶子、井口貴文、

立川弘孝、秋岡清一、宮下浩明

雑誌名 日本臨床腎移植学会雑誌

巻号 Vol.8 No.1 頁 p.131 - 134

年 2020.7

腎センター

1) 腎代替療法選択の意思決定支援

井本千秋

雑誌名 透析ケア

巻号 Vol.26 No.11 頁 p.1018 - 1021

年月 2020.11

看護部

1) 条文8. 看護者は、常に、個人の責任として継続学習による能力の維持・開発に努める

吉永典子

書名 実践に生かす「看護者の倫理綱領」

(城ヶ端初子編著)

年月 2021.3

頁 p.41 - 45

2) 職場適応困難な新人看護師に対しての看護師  
長の行動

吉永典子

雑誌名 Seisen Journal of Nursing Studies

巻号 Vol.10 頁 p.33 - 44

年 2021

## 代謝・内分泌内科

1) INS-IGF 2 遺伝子異常が原因と考えられた 1 型糖尿病の 1 家系

中村高秋

第 63 回日本糖尿病学会年次学術集会

Web 開催 2020

2) アルコール依存症患者に生じたソフトドリンクケトアシドーシスの 1 例

石塚義崇、池田和弘、中村高秋

第 57 回日本糖尿病学会近畿地方会

Web 開催 2020.10.17~31

3) 成人成長ホルモン分泌不全症 (AGHD) を背景に発症した糖尿病性ケトアシドーシス (DKA) の 1 例

木内亮平、向原千夏、石塚義崇、池田和弘、

中村高秋

第 231 回日本内科学会近畿地方会

Web 開催 2021.3.13

3) メタノール中毒に対し早期の血液透析が有効であった一例

原 将之、梅原皆斗、砂原康人、尾関奈津子、

亀崎通嗣、門 浩志、八田 告

第 65 回日本透析医学会学術集会・総会

Web 開催 2020.11.2~24

4) 右腕頭静脈拡張後に長期留置型カテーテルを留置した 1 例

砂原康人、原 将之、梅原皆斗、尾関奈津子、

亀崎通嗣、門 浩志、深井邦剛、八田 告

第 65 回日本透析医学会学術集会・総会

Web 開催 2020.11.2~24

5) 著明な甲状腺機能低下症と心嚢液貯留を認めた末期腎不全の 1 例

山内明日香、福永昇平、園田裕隆、星野祐輝、

川西未波留、加藤志帆、吉金かおり、伊藤孝史、

椎名浩昭

第 65 回日本透析医学会学術集会・総会

Web 開催 2020.11.2~24

## 腎臓内科

(腎臓センター)

1) Shewanella による敗血症、膿胸を呈した血液透析患者の一例

原 将之、山内明日香、砂原康人、南田 敦、

足立大也、中村匡志、門 浩志、八田 告

第 50 回日本腎臓学会西部学術大会

Web 開催 2020.10.16~17

2) Basedow 病に対して Propylthiouracil (PTU) の長期使用中に ANCA 関連糸球体腎炎を発症した膜性腎症を合併した 1 例

砂原康人、中村匡志、足立大也、南田 敦、

山内明日香、原 将之、門 浩志、八田 告

第 50 回日本腎臓学会西部学術大会

Web 開催 2020.10.16~17

## 消化器内科

1) 肝炎ウイルス陽性者に対する肝炎医療コーディネーターを中心とした院内連携の取り組み

楊 孝治、加藤絵里香、内海雅美、堀川徳子、

杉田 薫、野口祥子、向井啓起、落合都萌子、

茂森賢太、間嶋 淳、曾我幸一、森沢 剛、

石川博己、赤松尚明

第 56 回日本肝臓学会総会

大阪市 2020.5.21

2) 超音波内視鏡下経直腸的ドレナージが奏功した小児における骨盤内膿瘍の 1 例

加納 卓、向井啓起、茂森賢太、間嶋 淳、

曾我幸一、楊 孝治、石川博己、赤松尚明、

武内悠馬、瀧本篤朗、津田知樹

第 104 回日本消化器内視鏡学会近畿支部例会

Web 開催 2020.6.27

3) ESD でのトラブルシューティング

間嶋 淳

京都 ESD 勉強会

Web 開催 2020.7.18

4) PTGBD 後の内視鏡治療について

曾我幸一

滋賀胆膵疾患 Web セミナー

Web 開催 2020.9.18

5) 肝原発悪性リンパ腫の一例

向井啓起、赤松尚明、加納 卓、間嶋 淳、

曾我幸一、楊 孝治、石川博己

日本消化器病学会近畿支部第 113 回例会

大阪市 2020.10.3

6) レンバチニブ投与後の治療

石川博己

Lenvatinib web seminar in Shiga

Web 開催 2020.10.27

7) 令和時代の上部消化管診療～地域中核病院事情も含めて～

間嶋 淳

第 9 回青蓮消化器 WEB セミナー

Web 開催 2020.12.3

8) 当院における HCV 検査の現状と陽性者に対する院内連携の取り組み

楊 孝治

肝癌撲滅を様々な視点から考える会

Web 開催 2020.12.11

9) C 型肝炎の最新の治療と今後の課題

石川博己

肝癌撲滅を様々な視点から考える会

Web 開催 2020.12.11

10) 臨床使用レポート

曾我幸一

滋賀胆膵若手内視鏡医の会

Web 開催 2021.2.18

11) 内視鏡で楽しむ上部消化管診療

間嶋 淳

Nexium Online Symposium

Web 開催 2021.2.19

12) C 型肝炎の病態と最新の治療

石川博己

甲賀湖南薬剤師会 2 月度研修会

Web 開催 2021.2.20

13) HCV 抗体陽性者に対する院内連携の取り組み

楊 孝治

令和 2 年度滋賀県肝炎医療コーディネーター養成研修会

Web 開催 2021.3.7

14) 肝炎診療における病診連携

石川博己

令和 2 年度滋賀県肝炎医療コーディネーター養成研修会

Web 開催 2021.3.7

15) 各施設のドレナージ治療戦略と工夫

曾我幸一

滋賀県胆膵 Web セミナー

Web 開催 2021.3.13

## 血液内科

座長・講師等

1) Kyoto Hematology Clinical Conference

座長 高橋良一

Web 開催 2020.11.13

2) 滋賀県多発性骨髄種オンライン講演会

座長 高橋良一

2021.1.27

## 脳 神 経 内 科

1) 若年男性に生じた脳静脈洞血栓症の2例

松尾宏俊、蒔田直輝、尾原知行、卯津羅泰徳、齋藤 実、中島正之

Stroke 2020

Web 開催 2020.8.23~24

2) パーキンソン病患者の外来診療の状況について

松尾宏俊、蒔田直輝、安田 怜、田中章浩、能登祐一、尾原知行、孫 明子、水野敏樹

第61回日本神経学会学術大会

岡山市 他 2020.8.31~9.2

3) 初診時の髄液細胞数増多が軽度だった化膿性髄膜炎の1剖検例

松尾宏俊、後藤弘樹、中村高秋、立川弘孝、細川洋平、高橋 央、丹藤 創、伊東恭子

日本神経学会第116回近畿地方会

大阪市 2020.9.6

4) ギラン・バレー症候群を合併したNeuropsychiatric systemic lupus erythematosus (NPSLE)の1例

松尾宏俊、田中章浩

第38回日本神経治療学会学術集会

東京 2020.10.28~30

5) MV2K型孤発性Creutzfeldt-Jakob病の1剖検例

松尾宏俊、後藤大輝、長谷川正人、荻田謙治、小山威夫、赤木明生、吉田眞理、岩崎 靖

第39回日本認知症学会学術集会

名古屋市 (Live 配信) 2020.11.26~28

6) MV2K型孤発性Creutzfeldt-Jakob病の1剖検例

松尾宏俊、後藤大輝、長谷川正人、荻田謙治、小山威夫、赤木明生、吉田眞理、岩崎 靖

日本神経学会第117回近畿地方会

奈良市 2020.12.5

7) 当院における抗パーキンソン病薬の使用状況  
松尾宏俊

エクフィナ錠発売1周年記念web講演会 in 滋賀

Web 配信 2021.2.19

8) 予後良好な経過をたどったListeria monocytogenesによる細菌性髄膜炎の2例

三輪 樹、川端悠輝、古屋 亮、中村匡志、松尾宏俊

日本神経学会第118回近畿地方会

Web 開催 2021.3.7

9) 脳梗塞の看取りにおける病診連携について

松尾宏俊、丸尾知里、齋藤 実、中島正之

第46回日本脳卒中学会学術集会

ハイブリッド開催 (福岡市) 2021.3.11~

10) MV2K型孤発性Creutzfeldt-Jakob病の1剖検例

松尾宏俊、後藤大輝、長谷川正人、荻田謙治、小山威夫、赤木明生、吉田眞理、岩崎 靖

第21回日本神経病理学会近畿地方会

Web 開催 2021.3.20

座長・講師等

1) 第3回Epilepsy Education Seminar in 東近江 ( Web )

座長 松尾宏俊

オンライン形式 2021.2.25

## 循環器内科

1) SAPHO 症候群のために両側内胸動脈が使用できなかった不安定狭心症の一例

長井智之

第 129 回日本循環器学会近畿地方会

誌上発表 2020.9.5

2) 短期間に病変進行を認めた Plaque erosion の一例

中上拓男

第 129 回日本循環器学会近畿地方会

誌上発表 2020.9.5

3) 高度石灰化を伴う総大腿動脈病変に対し atherectomy デバイスが有用であった一例

中上拓男

第 129 回日本循環器学会近畿地方会

誌上発表 2020.9.5

4) 特発性肝動脈解離に続発した oozing rupture の一例

木村英希

第 129 回日本循環器学会近畿地方会

誌上発表 2020.9.5

5) 急性心外膜炎を契機に関節リウマチを診断し得た一例

安土佳大

第 129 回日本循環器学会近畿地方会

誌上発表 2020.9.5

6) non-operable CTEPH に大動脈弁狭窄症を合併した一例

深井邦剛、中上拓男、長井智之、木村英希、木暮雅哉、安土佳大、後藤大輝、西川真理恵、鬼界雅一、濱岡哲郎、白山武司

第 5 回日本肺高血圧・肺循環学会学術集会  
東京 2020.9.26~27

7) 腹部大動脈遠位端の急性動脈閉塞に対して fogarty catheter による血栓除去が有効であった一例

安土佳大

第 35 回日本心血管インターベンション治療学会

近畿地方会

Web 開催 2020.10.10

8) 深大腿動脈の外傷性出血に VIABAHN を留置した一例

長井智之

第 35 回日本心血管インターベンション治療学会

近畿地方会

Web 開催 2020.10.10

9) 急性上腸間膜動脈塞栓症に対し早期のカテーテル治療が奏功した一例

木村英希

第 35 回日本心血管インターベンション治療学会

近畿地方会

Web 開催 2020.10.10

10) 人工血管置換術後の graft-kink 閉塞に対し Viabahn VBX で治療し得た一例

後藤大輝

第 35 回日本心血管インターベンション治療学会

近畿地方会

Web 開催 2020.10.10

11) 不安定狭心症を呈した Plaque erosion 病変に対して薬物治療を選択した一例

安土佳大

OCT Web Case Competition

Web 開催 2020.10.16

12) Central venous-to arterial PCO2 difference and central venous oxygen saturation in the detection of extubation failure in critically ill patients (ミニ抄読会 Critical Care Medicine より)

古屋 亮

Lake Biwa ICU Web Meeting

Web 開催 2020.10.23

1 3) 高齢重症呼吸不全患者の廃用に早期気管切開、早期嚥下リハビリが有用であった一例

西川真理恵、立川弘孝

日本集中治療学会 第 4 回関西支部学術集会

Web 開催 2020.10.31

1 4) SCAD による oozing rupture を来した一例

宗像 潤

第 38 回京都心筋梗塞研究会

京都市 2020.11.7

1 5) ドキサロピシンによる薬物性心筋症にイバブラジンが有用であった一例

長井智之

第 130 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2020.11.28

1 6) 腹部大動脈遠位端の急性動脈閉塞に対して fogarty catheter による血栓除去が有効であった一例

安土佳大

第 130 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2020.11.28

1 7) 急性上腸間膜動脈塞栓症に対し、早期のカテーテル治療が奏功した一例

木村英希

第 130 回日本循環器学会近畿地方会

Web 開催 2020.11.28

1 8) SFA 高度石灰化病変に対しラジケツが有用だった一例

中上拓男

第 31 回滋賀カテーテルインターベンションカンファレンス

大津市 2020.12.5

1 9) 心臓内異物の一例

長井智之

第 2 回 SHOREN FELLOWS

Web 開催 2020.12.11

2 0) レーザー血流計での解析による末梢塞栓有無の開存率への影響

深井邦剛

近畿心血管治療ジョイントライブ (KCJL) 2020

Web 開催 2020.12.18~19

2 1) 123 I-BMIPP 無集積を契機に診断に至った CD 36 欠損症の 2 例

安土佳大

Kyoto CardioVascular Imaging Conference

Web 開催 2021.2.12

2 2) Calcified nodule 病変に対し Orbital atherectomy が有効であった一例

宗像 潤

第 36 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

Web 開催 2021.2.27

2 3) 不安定狭心症を呈した Plaque erosion 病変に対して薬物治療を選択した一例

長井智之

第 36 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

Web 開催 2021.2.27

2 4) Fogarty カテーテルによる血栓除去と EVT によるハイブリッド治療が有効だった SFAVIABAHN 閉塞の一例

後藤大輝

第 36 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

Web 開催 2021.2.27

座長・講師等

1) 第 35 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

「一般口演 16 : 合併症等」座長 中上拓男

Web 開催 2020.10.10

2) Lake Biwa ICU Web Meeting

座長 西川真理恵

Web 開催 2020.10.23

3) Diabetes Update in Shiga

講演 1 座長 中上拓男

Web 開催 2021.1.28

4) Expert meeting in Shiga

座長 中上拓男

Web 開催 2021.1.21

5) LOKELMA Online Symposium

Session 2 座長 中上拓男

Web 開催 2021.2.5

6) 第 36 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会

「一般口演 3 ACS / 補助循環②」座長 中上拓男

Web 開催 2021.2.27

## 放射線科

1) 非医原性腋窩内異物の右心室内迷入を認めた 1 例

沖 摩耶、松尾寿保、高田政彦、中上拓男、

乃田浩光

第 56 回日本医学放射線学会秋季臨床大会

2020.10.28~11.26

2) Three-dimensional quantitative CT density histogram analysis on unenhanced computed tomography : usefulness for

differentiating acute respiratory distress syndrome from cardiac pulmonary edema.

Maya Oki, Yukihiro Nagatani, Tatsuya Oki,

Ryo Uemura, Hiroaki Nakagawa, Hiroshi

Sakai, Hideji Otani, Akinaga Sonoda,

Yoshiyuki Watanabe

Radiological Society of North America

Online 2020.11.29~12.5

3) 長期経過を迫えた子宮平滑筋腫瘍肺転移の 1 例

沖 摩耶、松尾寿保、高田政彦、竹川哲史、

細川洋平

第 327 回日本医学放射線学会関西地方会

オンライン 2021.2.6

4) 肝性脳症のシャント塞栓術として傍臍静脈アプローチにて傍臍静脈塞栓術を施行した 1 例

沖 摩耶、友澤裕樹、石本聡史、沖 達也、

月井亮太、佐藤滋高、高木 海、村上陽子、

園田明永、大田信一、新田哲久、渡邊嘉之

第 67 回関西 Interventional Radiology 研究会

オンライン 2021.2.13~22

5) Coil-embolization related peri-aneurysmal inflammation の 1 例 (クイズ症例提示)

沖 摩耶

関西 NR (Neuro Radiology) 研究会

オンライン 2021.3.17

## 整形外科

1) 頰椎脱臼骨折に対する前後方固定術後に両側声帯麻痺が生じた症例

中村 陽、森 幹士、彌山峰史、西澤和也、

森本 茂、今井晋二

第 46 回日本骨折治療学会学術集会

ライブ配信 2020.9.19~21

2) 術後 IV-PCA に併用したドロペリドールにより  
錘体外路症状を呈した 3 例

蝶勢友也、笠原俊幸、八木桂太郎、久我研作、  
中村 陽、森本 茂

第 135 回中部日本整形外科災害外科学会

Web 開催 2020.10.9~10

3) 手部複合損傷に対して遊離血管柄付き腓骨移  
植にて再建した 1 例

久我研作

滋賀重度四肢外傷 Peer Review Meeting

Web 開催 2020.10.18

## 外科

1) 維持透析中の高齢患者に発症した StageIV  
胃癌に対して nab-paclitaxel が奏効した 1 例

松井雅貴、荒谷憲一、高見尚郁、武内悠馬、  
瀧本篤朗、嶋村 藍、石川達基、大坂雅史、  
門谷弥生、中野且敬、秋岡清一、土屋邦之

第 42 回癌局所療法研究会

大阪市（紙上開催）2020.5.29

2) 幽門狭窄を伴う切除不能進行胃癌患者に対す  
る腹腔鏡下胃空腸吻合術の有用性の検討

高見尚耶、荒谷憲一、武内悠馬、瀧本篤朗、  
大坂雅史、門谷弥生、中野且敬、秋岡清一、  
大辻英吾、土屋邦之

第 42 回癌局所療法研究会

大阪市（紙上開催）2020.5.29

3) 巨大内側臍ヒダを伴う膀胱上窩ヘルニア嵌頓  
に対し腹腔鏡下手術を施行した 1 例

松井雅貴、荒谷憲一、高見尚郁、武内悠馬、  
瀧本篤朗、大坂雅史、門谷弥生、中野且敬、  
秋岡清一、土屋邦之

第 120 回日本外科学会定期学術集会

Web 開催 2020.8.14

4) 後腹膜魚骨穿孔に対して後腹膜鏡下 drainage  
が有効だった一症例

大坂雅史、武内悠馬、瀧本篤朗、嶋村 藍、  
荒谷憲一、門谷弥生、中野且敬、秋岡清一、  
土屋邦之

第 56 回日本腹膜救急医学会総会

2020.10.08~11.2

5) 非乳房切除による根治的治療を行った高齢者  
潜在性乳癌の一例

吉村了勇、松谷崇弘

第 28 回日本乳癌学会学術総会

2020.10.9~31

6) 葉状腫瘍の術前診断にて摘出術を行った皮膚  
潰瘍を伴う巨大線維腺腫の 1 例

門谷弥生、細川洋平、大坂雅史、秋岡清一、  
吉村了勇

第 28 回日本乳癌学会学術総会

2020.10.9~31

7) 乳腺非浸潤性アポクリン癌の 1 例

門谷弥生、高見尚郁、武内悠馬、大坂雅史、  
荒谷憲一、中野且敬、秋岡清一、土屋邦之

第 82 回日本臨床外科学会総会

Web 開催 2020.10.29~11.30

8) 当院における腹腔鏡下幽門側胃切除後のデル  
タ吻合による再建の導入と短期成績

松井雅貴、荒谷憲一

第 82 回日本臨床外科学会総会

Web 開催 2020.10.29~11.30

9) 前立腺全摘術後に発生した単径ヘルニアに対  
して Plug を用いて腹腔鏡下鼠径ヘルニア修復術  
を施行した 1 例

武内悠馬、荒谷憲一、高見尚郁、瀧本篤朗、  
大坂雅史、門谷弥生、中野且敬、秋岡清一、  
土屋邦之

第 82 回日本臨床外科学会総会

Web 開催 2020.10.29～11.30

1 0) 当科の腹腔鏡下胃全摘後再建における工夫  
荒谷憲一、高見尚郁、武内悠馬、瀧本篤朗、  
大坂雅史、門谷弥生、中野且敬、秋岡清一、  
土屋邦之

第 82 回日本臨床外科学会総会

Web 開催 2020.10.29～11.30

1 1) 維持透析中に高齢者stageIV胃癌に対する化学療法が奏功し、conversion手術を施行した一例  
高見 尚郁、荒谷憲一、武内悠馬、瀧本篤朗、  
大坂 雅史、門谷弥生、中野且敬、秋岡清一、  
土屋、邦之

第 82 回日本臨床外科学会総会

Web 開催 2020.10.29～11.30

1 2) 乳癌症例の検討 - 特に免疫抑制剤服用中の患者において

吉村了勇、中村緑佐、原田俊平、杉本龍亮、  
昇 修治、秋岡清一、牛込秀隆

第 65 回日本透析医学会学術集会・総会

Web 開催 2020.11.2～24

1 3) 腹腔鏡下高位前方切除術後に発生した desmoid tumor の一例

武内悠馬、荒谷憲一、中野且敬

第 75 回日本消化器外科学会総会

和歌山市ほか (Web 開催) 2020.12.15～17

1 4) 高度癒着を伴う早期癌に対する腹腔鏡下結腸切除術で体腔内 Overlap 吻合を選択した 1 例

荒谷憲一、中野且敬、大坂雅史、門谷弥生、  
秋岡清一、土屋邦之

第 75 回日本消化器外科学会総会

和歌山市ほか (Web 開催) 2020.12.15～17

1 5) 術前検査で悪性が疑われた胃神経鞘腫の一例

松井雅貴

第 75 回日本消化器外科学会総会

和歌山市ほか (Web 開催) 2020.12.15～17

1 6) 高度食道裂孔ヘルニアを伴う噴門部進行胃癌に対し腹腔鏡下胃全摘出術を施行した 1 例

高見尚耶

第 75 回日本消化器外科学会総会

和歌山市ほか (Web 開催) 2020.12.15～17

1 7) 当科の完全腹腔鏡下胃全摘術における再建手技

荒谷憲一、高見尚郁、武内悠馬、瀧本篤朗、  
大坂雅史、門谷弥生、中野且敬、秋岡清一、  
土屋邦之

第 45 回日本外科系連合学会学術集会

ライブ配信 2020.12.22～24

## 脳神経外科

1) 若年男性に生じた脳静脈洞血栓症の 2 例  
松尾宏俊、蒔田直輝、尾原知行、卯津羅泰徳、  
齋藤 実、中島正之

第 45 回日本脳卒中学会学術集会 (Stroke 2020)

Web 開催 ( 横浜 ) 2020.8.23～24

2) 退院支援における病棟看護師の関わりを振り返る～脳卒中患者の退院支援の現状と課題～

野々村舞子、富田妙子、田中のり子、原島慶子、  
中川 響、中島正之

第 45 回日本脳卒中学会学術集会 (Stroke 2020)

Web 開催 ( 横浜 ) 2020.8.23～24

3) 急性期脳梗塞患者における NIHSS を活用した転帰先予測

森田 曜、奥村高弘、山中順子、宮崎悠希、  
中川 響、浅野伝美、横家 涼、太田瑞希、

卯津羅泰徳、齋藤 実、松尾宏俊、中島正之

第 45 回日本脳卒中学会学術集会 (Stroke 2020)

Web 開催 ( 横浜 ) 2020.8.23～24

## 泌尿器科

4) 脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血の治療選択の推移：滋賀県脳卒中登録研究

丸尾知里、山田茂樹、辻 篤司、笹尾明史、萱谷 仁、辻 敬一、吉村弥生、設楽智史、新田直樹、深見忠輝、中澤拓也、藤居貴子、田中佐智子、有馬久富、喜多義邦、高嶋直敬、杉本喜久、深谷 真、三浦克之、野崎和彦  
第 45 回日本脳卒中学会学術集会 (Stroke 2020)  
Web 開催 ( 横浜 ) 2020.8.23~24

5) くも膜下出血に対するクリッピング術とコイル塞栓術の転帰比較：滋賀県脳卒中登録研究  
藤沢 亮、山田茂樹、辻 篤司、丸尾知里、萱谷 仁、辻 敬一、吉村弥生、設楽智史、新田直樹、深見忠輝、中澤拓也、藤居貴子、田中佐智子、有馬久富、喜多義邦、高嶋直敬、杉本喜久、深谷 真、三浦克之、野崎和彦  
第 45 回日本脳卒中学会学術集会 (Stroke 2020)  
Web 開催 ( 横浜 ) 2020.8.23~24

6) 診断、治療方針決定に苦慮した、広範囲脳室内播種を伴った high grade glioma の一例  
丸尾知里  
第 2 回悪性神経膠腫治療カンファレンス  
Zoom Meeting 2021.2.5

7) 当院の脳卒中退院支援におけるチームカンファレンスの現状と課題  
中川 響、加納捺希、平賀基子、川端美甫、桂田香歩、田中のり子、卯津羅泰徳、齋藤 実、中島正之  
Stroke 2021  
福岡市 2021.3.11~4.12

8) 脳梗塞の看取りにおける病診連携について  
松尾宏俊、丸尾知里、齋藤 実、中島正之  
Stroke 2021  
福岡市 2021.3.11~4.12

1) 前立腺膿瘍に対して前立腺開窓術を施行した 2 例  
大草裕司、早川啓太、高村俊哉、牛嶋 壮、宮下浩明  
第 37 回滋賀泌尿器科集談会  
Web 開催 2020.10.31

2) 当院における Endoscopic Combined Intrarenal Surgery ( ECIRS ) の経験  
高村俊哉、大草裕司、早川啓太、牛嶋 壮、宮下浩明  
第 34 回日本泌尿器内視鏡学会  
Web 開催 2020.11.19~21

3) 滋賀県の前立腺癌患者における診断時 PSA 測定契機調査～癌検診実施率全国最下位県の現状～  
沖中勇樹、影山 進、石戸谷 哲、宮下浩明、吉田 徹、横川竜生、金 哲将、七里泰正、新井 豊、西川全海、曾我弘樹、牛田 博、河内明宏  
第 108 回日本泌尿器科学会総会  
Web 開催 ( 神戸市 ) 2020.12.22~24

講師・座長等

1) 第 37 回滋賀泌尿器科集談会 一般演題  
座長 高村俊哉  
Web 開催 2020.10.31

## 心臓血管外科

1) 下肢虚血を起こす浮遊血栓を認める総腸骨動脈瘤に対する EVAR 術後に脊髄梗塞を呈した 1 例  
乃田浩光、松林景二  
第 48 回日本血管外科学会学術総会

## 病理診断科

1) 地域中核病院における学ぶ組織作りと医療安全活動ー病理医としての15年の取組

細川洋平

第61回日本臨床細胞学会総会春期大会医療安全セミナー

Web学会 2020.6.20~7.19

2) ー素晴らしき医師の仕事と私ー病理医としての41年間

細川洋平

京都府立医科大学2020年度総合講義「人権教育」

京都府立医科大学医学科オンライン講義

京都市 2020.7.3

3) 「感染症と差別」

細川洋平

近江八幡市岡山学区コミュニティーセンター

講演

近江八幡市 2020.8.26

4) 初診時の髄液細胞数増多が軽度だった化膿性髄膜炎の1剖検例

松尾宏俊、後藤弘樹、中村高秋、立川弘孝、

細川洋平、高橋 央、丹藤 創、伊東恭子

日本神経学会第116回近畿地方会

大阪市 2020.9.6

5) 葉状腫瘍の術前診断にて摘出術を行った皮膚潰瘍を伴う巨大線維腺腫の1例

門谷弥生、細川洋平、大坂雅史、秋岡清一、

吉村了勇

第28回日本乳癌学会学術総会

2020.10.9~31

6) 環境と栄養Ⅰ：喫煙の病理学ー病理から社会

に提言ー

細川洋平

京都府立医科大学病理学総論オンライン講義

京都市 2020.11.6

7) 禁煙治療・禁煙推進から with コロナ時代の地域での差別防止宣言策定支援へ

細川洋平

京都府立医科大学病理学総論オンライン講義

京都市 2020.11.6

8) 環境と栄養と疾患Ⅱ

細川洋平

京都府立医科大学病理学総論オンライン講義

京都市 2020.11.9

9) 「感染症と差別」と題する公民館主催研修会におけるコロナ時代の禁煙推進活動

細川洋平、深尾甚一郎、今井良治

第14回日本禁煙学会学術総会

郡山市 (ハイブリッド学会) 2020.11.14~27

10) 【特別セッション】タバコフリーに捧げた生涯 繁田正子先生：その生涯と活動

細川洋平

第14回日本禁煙学会学術総会

郡山市

ハイブリッド学会 2020.11.14~27

11) 医療安全のための施設外情報活用に必要な施設内の仕組み 医療安全管理者ネットワーク会議の検討から

寺井美峰子、嶋森好子、亀森康子、佐々木久美子、

荒井有美、遠田光子、關良 充、細川洋平、

山内桂子、山元恵子

第15回医療の質・安全学会学術集会

Web学会 2020.11.22~12.15

12) 予期せぬ死亡事例発生を契機に学ぶ組織作りから着手した医療安全活動ー病理医としての

16年の取組一

細川洋平

第15回医療の質・安全学会学術集会

Web学会 2020.11.22～12.15

13) 予期せぬ診療関連死亡事例における病理医師の果たすべき役割ー5. 予期せぬ死亡事例における課題と病理医師の使命について

細川洋平

第15回医療の質・安全学会学術集会

Web学会 2020.11.22～12.15

14) 医療事故発生時の対応ー病理医の立場からー

細川洋平

医療の質・安全学会医療安全管理者養成研修会

オンライン 2021.1.11

15) 長期経過を追えた子宮平滑筋腫瘍肺転移の1例

沖 摩耶、松尾寿保、高田政彦、竹川哲史、

細川洋平

第327回日本医学放射線学会関西地方会

オンライン 2021.2.6

座長

1) シンポジウム「医療放射線の安全管理ー改正法施行後の現状と課題」

座長 細川洋平、麻生智彦

第15回医療の質・安全学会学術集会

Web学会 2020.11.22～12.15

15) シンポジウム「予期せぬ診療関連死亡事例における病理医師の果たすべき役割」

座長 細川洋平、南川哲寛

第15回医療の質・安全学会学術集会

Web学会 2020.11.22～12.15

## 眼 科

1) 当院におけるオルソケラトロジーの1例

西川亜希子

第251回滋賀眼科症例検討会

2021.3.11

## 皮 膚 科

1) 感染性粉瘤を契機に発症した広範囲ガス壊疽の1例

大西有理、丸山彩乃、小阪健一郎、牛田真奈加、小森寛之、金久史尚、小森敏史、浅井 純、加藤則人

第35回日本皮膚外科学会総会・学術集会

Web開催 2020.10.17～10.18

## 産 婦 人 科

1) 当科におけるロブソン分類を用いた帝王切開率の検討

竹川哲史、小野哲男、藪本和也、池川貴子、草場紗智子、初田和勝

日本産婦人科学会第72回学術講演会

Web開催 2020.4.26

2) 治療抵抗性特発性血小板減少性紫斑病 (ITP) 合併妊娠の一例

岡田奈津実、小野哲男、草場沙智子、竹川哲史、松島 洋、初田和勝

第3回滋賀県産科婦人科医会総会・学術研修会

大津市 2020.12.20

3) TLH セミナー演者 (ビデオ供覧)

松島 洋

第1回滋賀産婦人科内視鏡ビデオクリニック

大津市 2021.2.18

4) 妊娠中の子宮静脈瘤破裂の1例

松島 洋、竹川哲史、小野哲男、岡田奈津美、  
草場紗智子、初田和勝  
第 34 回 FG 研究会  
京都市 2021.2.27

## 小児外科

1) 当科で経験した内肛門括約筋無弛緩症の 1 例  
武内悠馬、瀧本篤朗、津田知樹  
第 56 回日本小児外科学会近畿地方会  
Web 開催 2020.8.29

2) 当科で経験した外科的疾患に合併した好酸球  
性消化管疾患の 2 症例  
津田知樹、嶋村 藍、瀧本篤朗、武内悠馬、  
森沢 剛、曾我幸一  
第 57 回日本小児外科学会学術集会  
Web 開催 2020.9.19~21

3) 壊死を強く疑うも温存しえた正常卵巣捻転の  
一例  
嶋村 藍、武内悠馬、瀧本篤朗、津田知樹  
第 57 回日本小児外科学会学術集会  
Web 開催 2020.9.19~21

4) 当院で経験した虫垂疝痛 2 例の検討  
瀧本篤朗、武内悠馬、嶋村 藍、津田知樹  
第 57 回日本小児外科学会学術集会  
Web 開催 2020.9.19~21

5) 超音波内視鏡下経直腸的ドレナージが奏効し  
た骨盤内膿瘍の小児例の経験  
武内悠馬、瀧本篤朗、嶋村 藍、津田知樹、  
茂森賢太  
第 57 回日本小児外科学会学術集会  
Web 開催 2020.9.19~21

## 耳鼻咽喉科

1) 当科で経験したメトトレキサート関連リンパ  
増殖性疾患 ( MTX-LPD ) の 2 例  
丁 剛  
第 44 回日本頭頸部癌学会  
Web 開催 2020.7.17~27

2) メトトレキサート関連リンパ増殖性疾患  
( MTX-LPD ) の 2 症例  
越知康子、勝見彰子、丁 剛  
第 135 回日耳鼻京滋合同地方会  
ハイブリッド開催 (京都市) 2020.12.12

## 薬剤部

1) 外来における経口抗菌薬処方把握システムの  
構築と処方状況の現状報告  
小川暁生、三上友寛、門居久嗣、淵上尚彦、  
桐畑美里、近澤秀己、伊庭雅代、遠藤正憲、  
高橋良一  
日本医療薬学会年会  
Web 開催 2020.09.20

2) 当院の小児病棟・NICU・GCUにおける病  
棟薬剤業務  
門居久嗣、高見麻友、岡田沙知、安部美樹子、  
遠藤正憲  
第 47 回小児臨床薬理学会  
前橋市 2020.09.26

3) PNAC 患児への  $\omega$ 3 系脂肪酸製剤 (オメガベ  
ン) 投与例  
岡田沙知、門居久嗣、高見麻友、安部美樹子、  
遠藤正憲  
第 47 回小児臨床薬理学会  
前橋市 2020.09.26

4) 第 3 世代セファロsporin 系の適正使用に向  
けた介入

## 三上友寛

第 22 回日本医療マネジメント学会学術集会  
京都市 2020.10.06

5) ポリファーマシーカンファレンスの効果と展望

林 八恵子、三上友寛、宮下浩明

第 22 回医療マネジメント学会学術総会  
京都市 2020.10.07

6) 私はこうして腎疾患領域でキャリアを継続しています

林 八恵子

第 30 回医療薬学会年会  
Web 開催 2020.10.24

7) 免疫抑制剤服薬指導の実際～いかに個別化に対応するか～

林 八恵子、三上友寛、秋岡清一

第 14 回日本腎臓病薬物療法学会学術集会・総会  
Web 開催 2020.12.19

8) 産婦人科領域における経口第 3 世代セファロスポリン系薬の使用量削減に向けた取り組み

三上友寛

第 42 回日本病院薬剤師会近畿学術大会  
Web 開催 2021.01.30

9) 連携充実加算に伴う外来化学療法施設間連携レターの運用状況と今後の課題

山本圭恵、山口瑞彦、遠藤正憲

日本臨床腫瘍薬学会

Web 開催 2021.03.06

研修・研究会

1) 第 151 回 NPO 三方よし研究会  
外来化学療法患者における薬薬連携について  
～有効性、安全性を高めるために～

山本圭恵

チーム永源寺、八幡蒲生薬剤師会、東近江薬剤師

会

Web 開催 2020.07.18

2) 第 9 回 がんレジメン合同研修会

外来化学療法施設間連携レターの運用について

山本圭恵

八幡蒲生薬剤師会

東近江薬剤師会

近江八幡市 2020.07.09

## 臨床工学科

1) 間歇補充型 HDF ( I-HDF ) から前希釈  
オンライン HDF 移行時の不定愁訴の改善の検討

久永浩司 仲山明良 牧田広之 尾田勇樹

永福啓一 久郷 稔 門 浩志

第 65 回 日本透析医学会学術集会

Wed 開催 2020.11.2～8

## 感覚矯正科

1) ストップ ザ 透析

～チーム医療の実践と効果～

生木有可、森口未来、東野陽子、鯉堂和宏、

水上澄枝、宮崎悠希、藤井重治、片山初美、

西堀好恵、石塚義崇、池田和弘、中村高秋

第 38 回滋賀県インスリン治療懇話会

大津市 2021.2.20

## 栄養管理科

1) 糖尿病患者へアルゴリズム栄養指導を導入して

辻森ひろみ、東野陽子、小見山こず恵、鹿谷未香、

深谷千佳、森下晴菜、坂田賀菜、井上知佳、

清水祐子、中川千佳、黒川あかね、池田和弘、

菅原礼知安、石塚義崇、中村高秋

第 63 回日本糖尿病学会学術集会

Web 開催 2020.10.5～16

2) 管理栄養士としての療養指導、薬剤師との連携

黒川あかね

第 14 回日本腎臓病薬物療法学会学術集会

Web 開催 2020.12.14～20

## リハビリテーション科

1) 心臓リハビリ外来患者における慢性腎臓病合併率と患者特性に関する実態調査

岡部雅斗、尾上良歩、奥村高弘、山中順子、

西川真理恵、深井邦剛

第 26 回日本心臓リハビリテーション

Web 開催 2020.7.18～19

2) 大切断を回避した重症虚血患者の創傷治癒に難渋し、新たな潰瘍を形成した 1 症例

山中順子、奥村高弘、岡部雅斗、尾上良歩、

西川真理恵、深井邦剛

第 26 回日本心臓リハビリテーション

Web 開催 2020.7.18

3) 急性期脳梗塞患者における NIHSS を活用した転帰先予測

森田 曜、奥村高弘、山中順子、宮崎悠希、

中川 響、浅野伝美、横家 涼、太田瑞希、

卯津羅泰徳、齋藤 実、松尾宏俊、中島正之

STROKE 2020

Web 開催 2020.8.23～24

4) みんなで取り組む誤嚥性肺炎予防

森田 曜

第 153 回三方よし研究会

近江八幡市+Web 開催 2020.9.17

5) 誤嚥性肺炎を併発した脳血管疾患の既往のあ

る患者

加納捺希

第 153 回三方よし研究会

近江八幡市+Web 開催 2020.9.17

6) 当院にて人工膝関節全置換術を実施した前期高齢者・後期高齢者の実態調査

横家 涼、太田瑞希、奥村高弘、井上公敬

第 60 回近畿理学療法学会学術大会

Web 開催 2021.2.7

## 看護部

外来

1) 高度腎機能障害患者への糖尿病チームによる取り組み

片山初美、西堀好恵、池田和弘、石塚義崇

中村高秋、黒川あかね、鯉堂和宏、生木有可

第 63 回日本糖尿病学会年次学術集会

Web 開催 2020.10.5～16

2) 外来における心不全手帳使用患者のセルフモニタリングの理解度の評価

・個別的介入へのアプローチ・

福澤歌織、塚本章子、柘植万里子

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部

看護研究発表会

近江八幡市 2020.9.12

入退院支援室

1) 安心・安全な入院生活を送るための入退院支援室の役割

～入院前から退院後まで患者の想いをつなぐ～

熊崎麻衣、原田恵美、北村美花、白川久美

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部

看護研究発表会

近江八幡市 2020.9.12

ICU

1) 挿管中の経口摂取のアプローチ  
～食べるを守る～

西口秀美 佐野房子 山田かの子

第 17 回日本クリティカルケア看護学会学術集会

Web 開催 2020.7.1～7.31

2) ICUにおけるせん妄対策 ～面会制限緩和  
による家族ケアがもたらす効果～

越後知典 渡辺雅子 水澤裕子 山田かの子

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部

看護研究発表会

近江八幡市 2020.9.12

HCU

1) 急性期病院に勤務する中堅看護師のキャリア  
発達に関する認識と行動

田村聡美

第 24 回日本看護管理学会学術集会

Web 開催 2020.8.28～29

2) 救命救急センターにおける家族看護に対する  
意識向上に向けた取り組み

矢掛由貴子、松永梨加、荻生文子、小川瑞規

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部

看護研究発表会

近江八幡市立 2020.9.12

手術室

1) 手術室看護師の接遇調査

～外来手術を受ける患者と手術室看護師の意識  
調査から～

日下部祐子、今井照美、枝連祐子

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部

看護研究発表会

近江八幡市 2020.9.12

3E病棟

1) 小児の持続点滴と生食ロックによる点滴管理  
の比較

淵脇 紫、平井 有子

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部  
看護研究発表会

近江八幡市 2020.9.12

3W病棟

1) 看護師とリハビリスタッフとの連携に向けて

白石温子、石山真帆、瀬戸由依

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部

看護研究発表会

近江八幡市立総合医療センター 2020.9.12

3S病棟

1) 地域包括ケア病棟における院内デイケアの  
有効性～MMSE の評価ツールを用いて～

大西 悠、加賀爪晶子、角野幸代

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部

看護研究発表会

近江八幡市 2020.9.12

3N病棟

1) 助産業務における汎用超音波画像診断装置の  
使用経験

角山尚美

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部

看護研究発表会

近江八幡市 2020.9.12

2) 緊急帝王切開術で母子分離となった初産婦の  
思い

井上美咲 西川みゆき

第 30 回滋賀県母性衛生学会総会・学術集会

Web 開催 2021.2.23

4E病棟

1) 消化器外科病棟における弾性ストッキングの  
着用に関する看護師の認識調査

岸本 匠、佐野 葵、池元香織

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部

看護研究発表会

近江八幡市 2020.9.12

4 W病棟

1) 慢性心不全患者に対して病棟と外来との連携に向けて ～チームによる関わり～

駒井純平、松田悠子、前川真奈美、藤森智子、櫻井裕美

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部看護研究発表会  
近江八幡市 2020.9.12

4 S 病棟

1) A病棟における病棟看護師の退院支援の取り組みと自己評価

藤井千晴、谷川摩里子、幡川美香

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部看護研究発表会  
近江八幡市 2020.9.12

2) 小児 (6 歳未満) の脳死下臓器提供を 2 例経験して

中田三樹子、鳩 淳子、井口貴文、吉村了勇、宮下浩明

第 54 回日本臨床腎移植学会  
福島市 (Web 開催) 2021.2.17~19

4 N 病棟

1) 褥瘡発生の個体要因と環境・ケア因子の考察～褥瘡治癒の困難事例を振り返って～

本多万里恵、澤委津帆

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部看護研究発表会  
近江八幡市 2020.9.12

腎センター

1) 外来維持透析患者における受け持ち看護師の役割を遂行するために

～受け持ち看護師の現状把握と今後の課題～

森千容子、山下実保子、臼井陽子、井本千秋

第 39 回近江八幡市立総合医療センター看護部看護研究発表会

近江八幡市 2020.9.12

2) 外来維持透析患者における受け持ち看護師の現状

～受け持ち看護師の役割を遂行するために～  
森千容子、山下実保子、臼井陽子、井本千秋、門 浩志

第 65 回日本透析医学会学術集会  
Web 開催 2020.11.2~24

3) 市民へ向けた CKD 啓発活動における多職種連携

井本千秋

第 65 回日本透析医学会学術集会  
Web 開催 2020.11.2~24

4) 患者さんの思いに寄り添える関わり  
～苦手な患者さんとの信頼関係を築くには～

井本千秋

明日から実践できる！能力開発講座：透析スタッフ向け企画@ZOOM 講座  
オンライン形式 2021.1.19

5) 長期留置カテーテルの取り扱い方法と家庭での管理

井本千秋

第 12 回東近江透析医療連携フォーラム  
オンライン形式 2021.2.6

6) 療法選択段階での患者さんとの関わり

井本千秋、門 浩志、吉村了勇

第 54 回日本臨床腎移植学会学術集会  
Web 開催 2021.2.17~19

# 4 各種統計

# 令和2年度 近江八幡市病院事業決算報告書

## (1) 収益的収入及び支出

区分	収入				予算額	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当		補正					
	当初	予算	予算	額				
第1款 病院事業収益	13,670,000,000	0	322,708,000	0	13,992,708,000	14,294,877,277	302,169,277	うち仮受消費税 22,908,208
第1項 医業収益	12,826,412,000	0	0	0	12,826,412,000	12,251,574,396	△ 574,837,604	うち仮受消費税
第2項 医業外収益	843,588,000	0	64,566,000	0	908,154,000	1,820,944,135	912,790,135	11,303,738
第3項 特別利益	0	0	258,142,000	0	258,142,000	222,358,746	△ 35,783,254	うち仮受消費税 0

区分	支出						決算額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	不用額	備考
	当		補正		予					
	当初	予算	予算	額	備費 支出額	流用 増減額				
第1款 病院事業費用	13,670,000,000	0	319,708,000	0	0	0	13,612,409,109	0	377,298,891	うち仮払消費税 358,017,837
第1項 医業費用	13,194,810,000	0	61,566,000	0	0	0	12,931,330,820	0	325,045,180	うち仮払消費税
第2項 医業外費用	389,955,000	0	0	0	0	0	377,434,696	0	12,520,304	4,605,143
第3項 特別損失	78,235,000	0	258,142,000	0	0	0	303,643,593	0	32,733,407	うち仮払消費税 11,000
第4項 予備費	7,000,000	0	0	0	0	0	7,000,000	0	7,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収入

区分	予算額				繰越額			決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	繰越額に係る財源充当額	合計	合計			
第1款 資本的収入	円 1,542,429,000	円 128,207,000	円 1,670,636,000	円 0	円 0	円 1,670,636,000	円 1,577,365,800	円 △ 93,270,200	円	
第1項 企業債	1,400,000,000	0	1,400,000,000	0	0	1,400,000,000	1,300,000,000	△ 100,000,000		
第2項 出資金	140,286,000	0	140,286,000	0	0	140,286,000	140,286,000	0		
第3項 補助金	2,143,000	128,207,000	130,350,000	0	0	130,350,000	128,939,600	△ 1,410,400		
第4項 投資償還収入	0	0	0	0	0	0	8,140,200	8,140,200		

支出

区分	予算額			繰越額			決算額	不用額	備考
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	繰越額	合計			
第1款 資本的支出	円 2,651,059,000	円 131,683,000	円 2,782,742,000	円 0	円 0	円 2,782,742,000	円 2,680,944,668	円 101,797,332	円 うち仮払消費税 163,131,782
第1項 建設改良費	1,737,019,000	131,683,000	1,868,702,000	0	0	1,868,702,000	1,794,705,409	73,996,591	
第2項 企業債償還金	879,420,000	0	879,420,000	0	0	879,420,000	855,419,259	24,000,741	
第3項 投資	34,620,000	0	34,620,000	0	0	34,620,000	30,820,000	3,800,000	

資本的収入額が、資本的支出額に不足する額 1,103,578,868円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4,251,173円および過年度損益勘定留保資金 1,099,327,695円で補てんした。

# 令和2年度 近江八幡市病院事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

		資 産 の 部		
		円	円	円
<b>1. 固 定 資 産</b>				
(1) 有形固定資産				
イ 土地			1,806,653,993	
ロ 建物	13,682,912,335			
減価償却累計額	<u>△ 4,524,686,132</u>			9,158,226,203
ハ 構築物	102,380,660			
減価償却累計額	<u>△ 46,819,627</u>			55,561,033
ニ 器械備品	7,804,379,246			
減価償却累計額	<u>△ 4,760,002,157</u>			3,044,377,089
ホ 車両及び運搬具	76,420,566			
減価償却累計額	<u>△ 69,306,605</u>			7,113,961
ヘ リース資産	83,778,700			
減価償却累計額	<u>△ 75,938,905</u>			7,839,795
ト 建設仮勘定				<u>16,755,800</u>
<b>有形固定資産合計</b>				14,096,527,874
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権			<u>4,050,800</u>	
<b>無形固定資産合計</b>				4,050,800
(3) 投資その他の資産				
イ 長期貸付金	184,391,000			
ロ 長期貸付金返済免除引当金	<u>△ 141,071,000</u>			43,320,000
ハ 長期前払消費税				<u>339,827,242</u>
<b>投資その他の資産合計</b>				<u>383,147,242</u>
<b>固定資産合計</b>				<u>14,483,725,916</u>
<b>2. 流 動 資 産</b>				
(1) 現金預金				6,155,916,380
(2) 未収金				2,863,319,812
(3) 貸倒引当金				△ 7,179,725
(4) 貯蔵品				
イ 薬品				
貯蔵品合計			<u>58,428,774</u>	
<b>流動資産合計</b>				<u>9,070,485,241</u>
<b>資産合計</b>				<u>23,554,211,157</u>

## 負債の部

	円	円	円
<b>3. 固定負債</b>			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等企業債	10,626,194,044		
<b>企業債合計</b>		10,626,194,044	
(2) 引当金			
イ 退職給付引当金	2,225,465,606		
ロ 修繕引当金	175,653,284		
<b>引当金合計</b>		2,401,118,890	
<b>固定負債合計</b>			<u>13,027,312,934</u>
<b>4. 流動負債</b>			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等企業債	1,073,896,204		
<b>企業債合計</b>		1,073,896,204	
(2) 未払金		2,283,281,382	
(3) 引当金			
イ 賞与等引当金	407,132,134		
<b>引当金合計</b>		407,132,134	
(4) その他流動負債		32,756,865	
<b>流動負債合計</b>		<u>3,797,066,585</u>	
<b>5. 繰延収益</b>			
(1) 長期前受金		1,126,388,216	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 512,971,888	
<b>繰延収益合計</b>			<u>613,416,328</u>
<b>負債合計</b>			<u>17,437,795,847</u>
<b>資本の部</b>			
	円	円	円
<b>6. 資本金</b>			
(1) 資本金		9,112,454,551	
<b>資本金合計</b>			<u>9,112,454,551</u>
<b>7. 剰余金</b>			
(1) 利益剰余金			
イ 減債積立金	2,292,000		
ロ 当年度未処理 欠損金	△ 2,998,331,241		
<b>利益剰余金合計</b>		△ 2,996,039,241	
<b>剰余金合計</b>		<u>△ 2,996,039,241</u>	
<b>資本合計</b>			<u>6,116,415,310</u>
<b>負債・資本合計</b>			<u>23,554,211,157</u>

# 令和2年度 近江八幡市病院事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1. 医業収益		円	円	円
(1) 入院収益	8,586,462,679			
(2) 外来収益	3,130,968,782			
(3) その他医業収益	511,234,727		12,228,666,188	
2. 医業費用				
(1) 給与費	6,769,955,771			
(2) 材料費	3,084,933,917			
(3) 経費	1,774,072,431			
(4) 減価償却費	787,181,818			
(5) 資産減耗費	3,353,038			
(6) 研究研修費	22,615,720		12,442,112,695	
医業損失				213,446,507
3. 医業外収益				
(1) 受取利息及び配当金	3,329,721			
(2) 補助金	947,483,456			
(3) 長期前受金戻入	26,355,782			
(4) 保育所収益	5,152,296			
(5) 看護師宿舎収益	1,925,279			
(6) 沖島診療所収益	4,853,374			
(7) 受託研究収益	32,718,374			
(8) 保険金	1,044,375			
(9) 他会計負担金	662,205,000			
(10) その他医業外収益	124,572,740		1,809,640,397	
4. 医業外費用				
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	186,551,600			
(2) 長期前払消費税勘定償却	39,204,286			
(3) 看護師養成費	19,902,000			
(4) 保育所費	35,652,584			
(5) 看護師宿舎費	1,672,052			
(6) 沖島診療所運営費	8,714,440			
(7) 受託研究費	7,068,274			
(8) 雑損失	991,634			
(9) 雑支出	538,186,269		837,943,139	971,697,258
経常利益				758,250,751
5. 特別利益				
(1) 過年度損益修正益	637,746			
(2) その他特別利益	221,721,000		222,358,746	222,358,746
5. 特別損失				
(1) 固定資産除却損	78,234,381			
(2) 過年度損益修正損	3,688,212			
(3) その他特別損失	221,710,000		303,632,593	303,632,593
当年度純利益				676,976,904
前年度繰越欠損金				△ 3,675,308,145
当年度未処理欠損金				△ 2,998,331,241

## 病院事業 医業収益・費用の詳細 (単位：千円)

	平成30年度 決算額	平成31(令和元)年度 決算額	令和2年度 決算額
医業収益	12,819,171	12,727,184	12,228,666
入院収益	8,928,182	8,771,106	8,586,463
外来収益	3,302,172	3,332,681	3,130,969
その他医業収益	588,817	623,397	511,235
室料差額収益	119,743	108,861	105,050
医療相談収益	151,303	158,043	98,385
他会計負担金	257,387	258,159	258,159
その他医業収益	60,384	98,334	49,641
医業費用	12,330,940	12,563,026	12,442,113
給与費	6,367,127	6,658,994	6,769,956
報酬	0	0	0
医師給	398,082	415,926	940,602
看護師給	1,304,573	1,330,508	1,417,549
医療技術員給	365,745	360,952	403,103
事務員給	114,699	103,206	249,987
労務員給	8,243	4,119	91,009
医師手当	623,609	655,577	914,800
看護師手当	831,921	826,538	848,717
医療技術員手当	218,395	214,127	216,741
事務員手当	55,299	50,177	82,047
労務員手当	3,102	1,986	28,420
賞金	1,153,450	1,202,647	0
法定福利費	860,117	861,971	868,334
退職給与金	93,013	295,117	301,515
賞与等引当金繰入額	336,879	336,143	407,132
材料費	3,253,935	3,199,675	3,084,934
薬品費	1,716,215	1,622,827	1,552,338
診療材料費	1,505,536	1,551,892	1,494,027
医療消耗備品費	32,184	24,956	38,569
経費	1,794,971	1,789,241	1,774,072
厚生福利費	17,222	16,708	13,269
報償費	1,902	1,274	1,227
旅費交通費	368	467	775
職員被服費	1,021	1,094	1,013
消耗品費	81,671	65,767	66,896
消耗備品費	19,602	7,764	9,137
光熱水費	150,644	148,690	141,872
燃料費	34,182	29,160	31,197
食糧費	38	25	45
印刷製本費	4,786	3,905	5,235
修繕料	65,803	59,489	64,269
保険料	17,869	18,341	18,671
賃借料	128,702	131,801	136,437
通信運搬費	12,601	12,727	12,847
委託料	1,237,940	1,232,236	1,251,868
諸会費	3,669	3,644	3,814
補償費及び賠償金	2,903	37,110	673
貸倒引当金繰入額	2,609	3,888	3,465
雑費	11,439	15,151	11,361
減価償却費	861,450	862,049	787,182
建物減価償却費	321,221	321,221	330,615
構築物減価償却費	7,477	7,906	7,944
器械備品減価償却費	516,976	522,283	439,446
車両及び運搬具減価償却費	6,353	1,858	755
リース資産減価償却費	9,423	8,781	8,422
資産減耗費	4,653	5,345	3,353
固定資産除却費	4,653	5,345	3,353
研修研究費	48,804	47,722	22,616
旅費	20,097	18,042	1,008
謝金	1,293	986	443
図書費	14,635	15,040	14,985
諸会費	11,665	12,052	4,886
研究雑費	1,114	1,602	1,294
医業損益	488,231	164,158	▲ 213,447

# 患者状況

## (1) 利用者数

区分	延人員	令和2年度	平成31(令和元)年度		対前年度比較		診療日数
			増	減	伸	率	
入院	延人員	126,502人	133,699人	-7,197人	94.6%	令和2年度	365日
	1日平均	347	365	-18	95.1	平成31(令和元)年度	366日
外来	延人員	200,000	222,975	-22,975	89.7	令和2年度	243日
	1日平均	823	929	-106	88.6	平成31(令和元)年度	240日
計	延人員	326,502	356,674	-30,172	91.5		
	1日平均	1,170	1,294	-124	90.4		

## (2) 各科別延患者数

区分	年度	内科	外科	整形外科	整形外科	麻酔科	脳神経外科	脳神経外科	産婦人科	皮膚科	泌尿器科	耳鼻咽喉科	眼科	脳神経内科(透析)	放射線科	健診センター	循環器内科	消化器内科	小児外科	代謝内分泌内科	腎臓内科	血液内科	呼吸器内科	禁煙外来	心臓血管外科	形成外科	リウマチ膠原病内科	呼吸器外科	計
入院	2年度	6,775	8,540	16,925	0	7,772	8,074	10,115	1,964	4,020	1,574	1,020	3,022	0	-	-	17,834	15,472	950	2,563	12,016	5,227	0	-	2,639	0	0	0	126,502
	31(元)年度	5,200	10,413	17,884	0	8,399	8,404	9,462	1,573	4,377	1,467	1,161	2,606	0	-	-	20,146	16,703	1,120	3,379	12,624	5,250	0	-	3,516	15	0	0	133,699
外来	増減	1,575	-1,873	-959	0	-627	-330	653	391	-357	107	-141	416	0	-	-	-2,312	-1,231	-170	-816	-608	-23	0	-	-877	-15	0	0	-7,197
	2年度	6,806	12,882	14,375	771	5,092	11,347	12,575	12,513	10,440	6,518	7,589	6,372	23,123	1,987	3,684	16,390	14,785	2,906	6,567	10,233	5,107	2,479	63	2,319	1,257	1,729	91	200,000
計	31(元)年度	7,774	13,968	15,296	942	5,602	15,409	13,739	15,271	11,832	6,978	7,412	6,624	25,119	2,392	5,815	17,973	16,008	3,460	6,825	11,120	5,029	2,713	71	2,706	990	1,779	128	222,975
	増減	-968	-1,086	-921	-171	-510	-4,062	-1,164	-2,758	-1,392	-460	177	-252	-1,996	-405	-2,131	-1,583	-1,223	-554	-258	-887	78	-234	-8	-387	267	-50	-37	-22,975
計	2年度	13,581	21,422	31,300	771	12,864	19,421	22,690	14,477	14,460	8,092	8,609	9,394	23,123	1,987	3,684	34,224	30,257	3,856	9,130	22,249	10,334	2,479	63	4,958	1,257	1,729	91	326,502
	31(元)年度	12,974	24,381	33,180	942	14,001	23,813	23,201	16,844	16,209	8,445	8,573	9,230	25,119	2,392	5,815	38,119	32,711	4,580	10,204	23,744	10,279	2,713	71	6,222	1,005	1,779	128	356,674
計	増減	607	-2,959	-1,880	-171	-1,137	-4,392	-511	-2,367	-1,749	-353	36	164	-1,996	-405	-2,131	-3,895	-2,454	-724	-1,074	-1,495	55	-234	-8	-1,264	252	-50	-37	-30,172

(単位：人)

(3) 各科別一日平均患者数

(単位：人)

区分	内科	外科	整形 外科	麻酔科	脳神経 外科	小児科	産婦人 科	皮膚科	泌尿 器科	耳鼻咽 喉科	眼科	脳神経 内科	腎臓 センター (透析科)	放射 線科	健診 センター	循環器 内科	消化器 内科	小児 外科	代謝 内分泌 内科	腎臓 内科	血液 内科	呼吸器 内科	禁煙 外来	心臓血 管外科	形成 外科	リウマチ 膠原病 内科	呼吸器 外科	計	
																													入院
入院	19	24	47	0	21	22	28	5	11	4	3	8	0	0	0	49	42	3	7	33	14	0	0	7	0	0	0	0	347
外来	28	53	59	3	21	47	52	52	43	27	31	26	95	8	15	68	61	12	27	42	21	10	0	10	5	7	0	823	
計	47	77	106	3	42	69	80	57	54	31	34	34	95	8	15	117	103	15	34	75	35	10	0	17	5	7	0	1,170	

(4) 住所別患者数

(単位：患者数(人)、率(%))

区分	市内	竜王町	東近江市	日野町	野洲市	彦根市	その他 県内	県外	計
入院	2年度	67,046	8,756	32,046	1,098	3,487	8,274	2,271	126,502
	31(元)年度	53.0	6.9	25.3	0.9	2.8	6.5	1.8	100.0
外来	2年度	70,659	10,141	34,272	1,637	2,239	8,134	2,969	133,699
	31(元)年度	52.8	7.9	25.6	1.2	1.6	6.0	2.2	100.0
計	2年度	116,412	10,734	45,338	1,800	4,658	12,245	2,696	200,000
	31(元)年度	58.2	5.4	22.7	0.9	2.3	6.1	1.3	100.0
入院	2年度	130,215	12,604	50,094	2,081	4,487	13,447	3,226	222,975
	31(元)年度	58.4	5.7	22.5	0.9	2.0	6.0	1.4	100.0
外来	2年度	183,458	19,490	77,384	2,898	8,145	20,519	4,967	326,502
	31(元)年度	56.2	6.0	23.7	0.9	2.5	6.3	1.5	100.0
計	2年度	200,874	22,745	84,366	3,718	6,726	21,581	6,195	356,674
	31(元)年度	56.3	6.4	23.7	1.0	1.9	6.1	1.7	100.0

## 事業収入に関する事項

区分	令和2年度 円	構成比 %	平成31(令和元)年度 円	構成比 %	対前年度比較	
					増減 円	伸率 %
入院収益	8,586,462,679	60.211	8,771,106,150	64.960	△ 184,643,471	97.9
外来収益	3,130,968,782	21.955	3,332,680,582	24.682	△ 201,711,800	93.9
その他医療収益	511,234,727	3.585	623,397,661	4.617	△ 112,162,934	82.0
受取利息及び配当金	3,329,721	0.023	3,936,897	0.029	△ 607,176	84.6
補助金	947,483,456	6.644	39,205,911	0.290	908,277,545	2416.7
長期前受金戻入	26,355,782	0.185	31,604,351	0.234	△ 5,248,569	83.4
保育所収益	5,152,296	0.036	5,721,962	0.042	△ 569,666	90.0
看護師宿舍収益	1,925,279	0.014	3,135,836	0.023	△ 1,210,557	61.4
沖島診療所収益	4,853,374	0.034	5,151,429	0.038	△ 298,055	94.2
受託研究収益	32,718,374	0.229	18,923,136	0.140	13,795,238	172.9
保険金	1,044,375	0.007	572,950	0.004	471,425	182.3
他会計負担金	662,205,000	4.644	570,828,000	4.228	91,377,000	116.0
その他医療外収益	124,572,740	0.874	96,141,987	0.712	28,430,753	129.6
特別利益	222,358,746	1.56	0	0.00	222,358,746	皆増
計	14,260,665,331	100.00	13,502,406,852	100.00	758,258,479	105.6

## 事業費に関する事項

区分	令和2年度 円	構成比 %	平成31(令和元)年度 円	構成比 %	対前年度比較	
					増減 円	伸率 %
給与費	6,769,955,771	49.84	6,658,994,412	49.59	110,961,359	101.7
材料費	3,084,933,917	22.71	3,199,675,458	23.83	△ 114,741,541	96.4
経費	1,774,072,431	13.06	1,789,240,959	13.33	△ 15,168,528	99.2
減価償却費	787,181,818	5.80	862,049,169	6.42	△ 74,867,351	91.3
資産減耗費	3,353,038	0.02	5,344,663	0.04	△ 1,991,625	62.7
研究修費	22,615,720	0.17	47,722,115	0.36	△ 25,106,395	47.4
支払利息及び企業債取扱諸費	186,551,600	1.37	195,297,592	1.45	△ 8,745,992	95.5
長期前払消費税勘定償却	39,204,286	0.29	51,648,063	0.38	△ 12,443,777	75.9
看護師養成費	19,902,000	0.15	30,873,445	0.23	△ 10,971,445	64.5
保育所費	35,652,584	0.26	31,768,383	0.24	3,884,201	112.2
看護師宿舍費	1,672,052	0.01	1,213,755	0.01	458,297	137.8
沖島診療所運営費	8,714,440	0.06	8,596,326	0.06	118,114	101.4
受託研究費	7,068,274	0.05	17,460,339	0.13	△ 10,392,065	40.5
雑損失	991,634	0.01	7,723	0.00	983,911	12,840.0
雑支出	538,186,269	3.96	518,228,861	3.86	19,957,408	103.9
特別損失	303,632,593	2.24	9,000,000	0.07	294,632,593	3,373.7
計	13,583,688,427	100.00	13,427,121,263	100.00	156,567,164	101.2

# 手術件数表 (令和2年度)

2020年4月1日 ~ 2021年3月31日

(単位: 件)

麻酔	科	外科	整形	産婦	脳外	耳鼻	泌尿	小外	心外	眼科	皮膚	形成	腎内	循内	その他	合計
全麻	麻酔科管理	510	456	185	51	186	79	191	74	0	1	14	2	2	1	1,752
	麻酔科非管理	1	1	0	2	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	7
脊麻	麻酔科管理	3	54	106	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	165
	麻酔科非管理	17	189	34	0	0	250	0	0	0	0	0	0	0	0	490
硬麻	麻酔科管理	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	麻酔科非管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	2
伝麻	麻酔科管理	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	麻酔科非管理	2	72	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	76
静麻	麻酔科管理	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻酔科非管理	1	2	25	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	33
局麻	麻酔科管理	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	麻酔科非管理	52	130	0	58	31	26	0	47	516	37	164	67	65	2	1,195
その他	麻酔科管理	4	5	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	13
	麻酔科非管理	0	5	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	9
合計	麻酔科管理	517	517	294	51	186	81	193	74	0	1	14	2	2	2	1,934
	麻酔科非管理	73	399	60	60	31	279	1	49	516	37	166	67	69	5	1,812
総計																
590 916 354 111 217 360 194 123 516 38 180 69 71 3,746																

感染症	
HBs	21
HCV	61
TP	56
RPR	21
HIV	0
MRSA	106
合計	265

一日平均手術数	
1日平均手術数	15.4

稼働日: 243日

時間内緊急手術		
全麻	麻酔科管理	173
	麻酔科非管理	2
脊麻	麻酔科管理	36
	麻酔科非管理	74
局麻	麻酔科管理	0
	麻酔科非管理	75
その他	麻酔科管理	1
	麻酔科非管理	11
合計	麻酔科管理	210
	麻酔科非管理	162

時間外緊急手術		
全麻	麻酔科管理	70
	麻酔科非管理	0
脊麻	麻酔科管理	12
	麻酔科非管理	4
局麻	麻酔科管理	0
	麻酔科非管理	12
その他	麻酔科管理	3
	麻酔科非管理	2
合計	麻酔科管理	85
	麻酔科非管理	18

休日緊急手術		
全麻	麻酔科管理	89
	麻酔科非管理	1
脊麻	麻酔科管理	6
	麻酔科非管理	9
局麻	麻酔科管理	0
	麻酔科非管理	13
その他	麻酔科管理	2
	麻酔科非管理	2
合計	麻酔科管理	97
	麻酔科非管理	25

# 令和2年度 救急発生状況 (東近江行政組合消防本部データから)

(単位：件)

月	近江八幡市			東近江市								日野町	竜王町	愛荘町		名神上	管外	合計
	近江八幡市	安土町地区	八日市地区	永源寺地区	五個荘地区	愛東地区	湖東地区	能登川地区	蒲生地区	日野町	秦荘			愛知川				
令和2年4月	207	34	180	11	29	14	21	59	29	50	45	14	29	1	2	725		
令和2年5月	244	32	133	14	40	14	21	51	38	70	44	25	26	1	0	753		
令和2年6月	259	47	120	18	39	16	21	66	29	75	52	26	37	4	0	809		
令和2年7月	238	27	148	11	35	12	29	74	36	72	55	19	60	8	1	825		
令和2年8月	294	40	195	30	55	19	36	90	42	90	49	28	37	5	1	1,011		
令和2年9月	260	40	152	12	47	14	26	63	25	74	44	23	28	6	0	814		
令和2年10月	231	39	137	20	42	12	29	91	45	56	41	27	34	7	1	812		
令和2年11月	266	35	167	18	39	16	23	75	39	56	46	23	35	4	0	842		
令和2年12月	250	39	153	13	43	16	31	92	56	74	53	28	38	2	0	888		
令和3年1月	254	39	174	11	44	16	26	88	43	65	48	23	35	2	0	868		
令和3年2月	226	25	120	11	32	13	18	53	40	67	47	18	43	1	0	714		
令和3年3月	255	39	167	13	30	13	21	65	28	57	38	23	30	4	0	783		
合計	2,984	436	1,846	182	475	175	302	867	450	806	562	277	432	45	5	9,844		

## 搬送状況

月	救急件数	当院搬送	管内合計	管内収容率	管外合計
令和2年4月	725	329	604	92.1%	52
令和2年5月	753	359	628	91.9%	55
令和2年6月	809	384	685	91.0%	68
令和2年7月	825	390	705	89.1%	86
令和2年8月	1,011	475	862	91.1%	84
令和2年9月	814	398	693	90.9%	69
令和2年10月	812	377	680	89.6%	79
令和2年11月	842	399	724	91.9%	64
令和2年12月	888	413	747	92.2%	63
令和3年1月	868	365	726	90.3%	78
令和3年2月	714	338	590	89.7%	68
令和3年3月	783	391	684	92.4%	56
合計	9,844	4,618	8,328	1092.3%	822

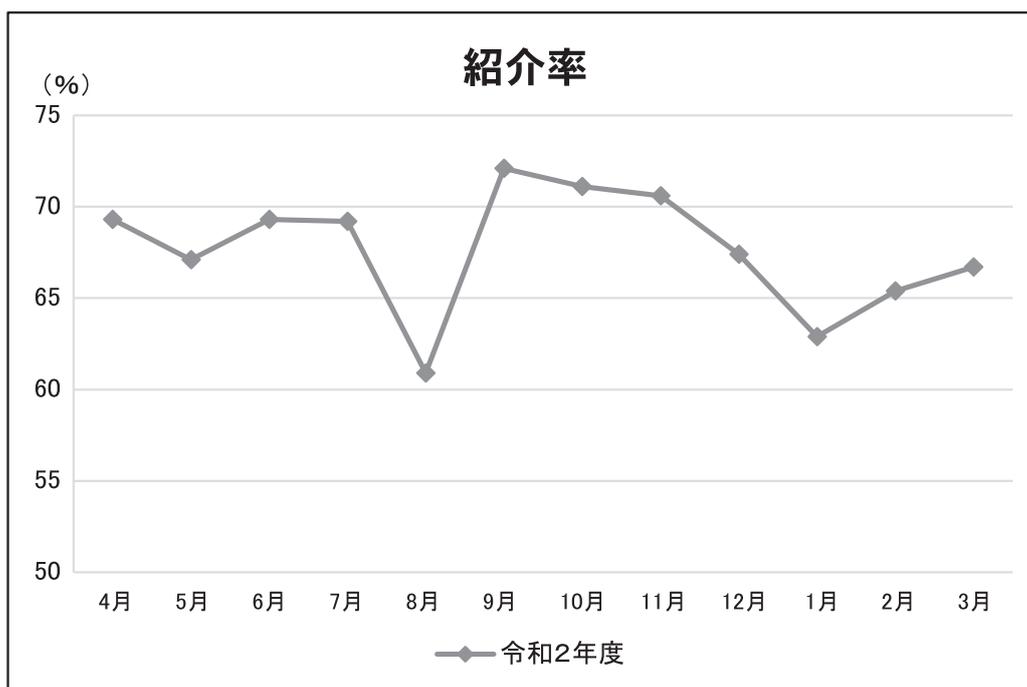
## 紹介率

### ◇ 紹介率算出式

$$\frac{\text{初診紹介患者数}}{\text{初診患者数} - \text{初診時間外外来患者数}} \times 100$$

### ◇ 紹介率実績推移

	初診患者数	初診紹介患者数	初診時間外外来患者数	紹介率
令和2年 4月	1,033人	541人	252人	69.3%
令和2年 5月	976人	439人	322人	67.1%
令和2年 6月	1,346人	695人	343人	69.3%
令和2年 7月	1,565人	794人	417人	69.2%
令和2年 8月	1,664人	695人	522人	60.9%
令和2年 9月	1,467人	776人	391人	72.1%
令和2年10月	1,614人	861人	403人	71.1%
令和2年11月	1,349人	705人	350人	70.6%
令和2年12月	1,347人	708人	297人	67.4%
令和3年 1月	1,239人	649人	207人	62.9%
令和3年 2月	1,196人	628人	236人	65.4%
令和3年 3月	1,445人	805人	238人	66.7%
年度計	16,241人	8,296人	3,978人	67.7%



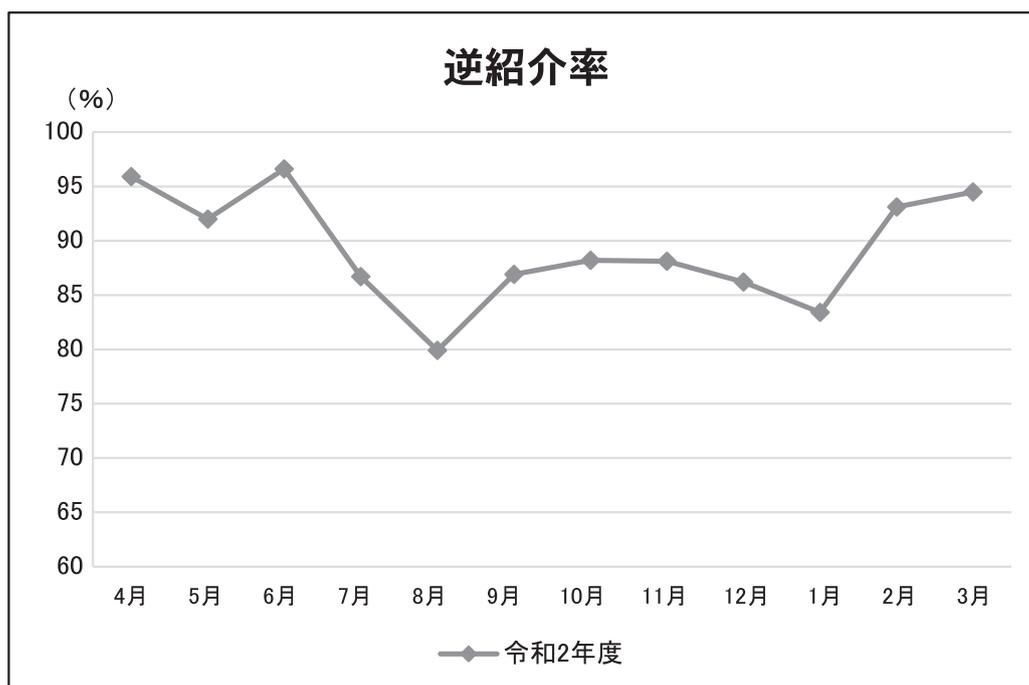
## 逆紹介率

### ◇ 逆紹介率算出式

$$\frac{\text{診療情報提供料}}{\text{初診患者数} - \text{初診時間外外来患者数}} \times 100$$

### ◇ 逆紹介率実績推移

	初診患者数	初診時間外 外来患者数	診療情報 提供料	逆紹介率
令和2年 4月	1,033人	252人	749件	95.9%
令和2年 5月	976人	322人	602件	92.0%
令和2年 6月	1,346人	343人	969件	96.6%
令和2年 7月	1,565人	417人	995件	86.7%
令和2年 8月	1,664人	522人	913件	79.9%
令和2年 9月	1,467人	391人	935件	86.9%
令和2年10月	1,614人	403人	1,068件	88.2%
令和2年11月	1,349人	350人	880件	88.1%
令和2年12月	1,347人	297人	905件	86.2%
令和3年 1月	1,239人	207人	861件	83.4%
令和3年 2月	1,196人	236人	894件	93.1%
令和3年 3月	1,445人	238人	1,141件	94.5%
年度計	16,241人	3,978人	10,912件	89.0%



# 5 入院病歴統計

令和 2 年度 (2020年 4 月～2021年 3 月)

## 1. 退院患者数(科別・性別)

(単位:人)

科名	男	女	総数	科別入院率(%)
総合内科	215	224	439	4.6%
外科	459	360	819	8.5%
整形外科	373	454	827	8.6%
麻酔科	0	0	0	-
脳神経外科	213	135	348	3.6%
小児科	387	338	725	7.5%
産婦人科	0	776	776	8.1%
皮膚科	69	48	117	1.2%
泌尿器科	391	130	521	5.4%
耳鼻咽喉科	120	109	229	2.4%
眼科	117	120	237	2.5%
脳神経内科	87	91	178	1.9%
循環器内科	881	532	1413	14.7%
消化器内科	857	551	1408	14.6%
小児外科	125	91	216	2.2%
代謝・内分泌内科	99	77	176	1.8%
腎臓内科	536	356	892	9.3%
血液内科	108	69	177	1.8%
心臓血管外科	70	53	123	1.3%
総数	5107	4514	9621	100%

## 2. 退院患者数(科別・月別)

(単位:人)

科名	4月	5月	6月	7月	8月	9月
総合内科	46	27	34	40	41	34
外科	48	67	78	71	66	65
整形外科	64	40	43	86	59	70
麻酔科	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	33	19	35	19	25	36
小児科	53	53	69	66	76	59
産婦人科	67	60	56	85	74	63
皮膚科	2	9	10	16	13	13
泌尿器科	52	53	36	45	51	47
耳鼻咽喉科	16	5	7	17	20	19
眼科	21	16	19	19	16	27
脳神経内科	15	13	22	13	18	20
循環器内科	112	99	115	127	105	118
消化器内科	106	102	99	118	127	123
小児外科	9	17	13	21	25	19
代謝・内分泌内科	18	21	19	13	20	17
腎臓内科	63	76	87	70	86	75
血液内科	16	17	20	12	10	13
心臓血管外科	15	11	9	5	11	12
総数	756	705	771	843	843	830

(単位:人)

科名	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
総合内科	31	33	37	40	36	40	439
外科	66	73	87	62	66	70	819
整形外科	79	85	83	77	65	76	827
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	25	29	38	28	33	28	348
小児科	73	54	58	53	48	63	725
産婦人科	71	54	66	55	55	70	776
皮膚科	10	11	9	7	8	9	117
泌尿器科	46	35	49	40	36	31	521
耳鼻咽喉科	24	27	30	17	18	29	229
眼科	24	21	23	18	17	16	237
脳神経内科	20	8	19	10	13	7	178
循環器内科	134	121	121	113	105	143	1413
消化器内科	131	111	136	114	109	132	1408
小児外科	15	17	25	14	17	24	216
代謝・内分泌内科	9	16	12	10	11	10	176
腎臓内科	74	64	78	66	64	89	892
血液内科	18	8	17	17	11	18	177
心臓血管外科	16	8	12	10	4	10	123
総数	866	775	900	751	716	865	9621

## 3. 退院患者数(病棟別)

(単位:人)

病棟	HCU	ICU	3N	3E	NICU	3S	3W
総合内科	33	8	6	5	0	77	49
外科	6	1	90	10	0	69	12
整形外科	4	0	7	42	0	275	491
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	26	3	2	6	0	43	17
小児科	0	3	18	659	36	0	0
産婦人科	0	0	772	2	0	0	0
皮膚科	0	0	6	3	0	27	69
泌尿器科	2	1	9	2	0	57	3
耳鼻咽喉科	3	0	9	57	0	14	2
眼科	0	0	3	0	0	234	0
脳神経内科	21	1	3	0	0	27	3
循環器内科	27	12	21	7	0	104	30
消化器内科	18	5	96	18	0	421	38
小児外科	1	0	0	212	0	0	1
代謝・内分泌内科	13	0	1	0	0	11	139
腎臓内科	21	4	17	16	0	200	45
血液内科	0	0	1	0	0	7	0
心臓血管外科	0	4	4	4	0	1	0
総数	175	42	1065	1043	36	1567	899

(単位:人)

病棟	4N	4E	4S	4W	5F	総数
総合内科	194	23	13	21	10	439
外科	24	568	23	4	12	819
整形外科	3	0	2	0	3	827
麻酔科	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	2	1	245	2	1	348
小児科	9	0	0	0	0	725
産婦人科	0	1	1	0	0	776
皮膚科	2	1	2	5	2	117
泌尿器科	378	6	56	4	3	521
耳鼻咽喉科	135	2	6	1	0	229
眼科	0	0	0	0	0	237
脳神経内科	6	1	114	1	1	178
循環器内科	54	11	17	1122	8	1413
消化器内科	53	668	44	32	15	1408
小児外科	0	1	0	1	0	216
代謝・内分泌内科	7	0	2	2	1	176
腎臓内科	103	14	28	36	408	892
血液内科	1	0	168	0	0	177
心臓血管外科	1	0	1	108	0	123
総数	972	1297	722	1339	464	9621

## 4. 平均在院日数(科別) (単位:人)

科名	入院日数の平均
総合内科	15.2
外科	11.9
整形外科	21.2
麻酔科	-
脳神経外科	22.3
小児科	10.7
産婦人科	12.1
皮膚科	17.1
泌尿器科	8.0
耳鼻咽喉科	7.2
眼科	4.4
脳神経内科	17.3
循環器内科	12.8
消化器内科	11.4
小児外科	4.3
代謝・内分泌内科	10.0
腎臓内科	12.7
血液内科	33.6
心臓血管外科	16.9
全体	13.2

## 5. 入院経路(科別)

(単位:人)

科名	外来 (紹介有)	外来 (紹介無)	救急 (紹介有)	救急 (紹介無)	その他 院内出生	総数
総合内科	41	31	111	256	0	439
外科	376	171	97	175	0	819
整形外科	360	81	88	298	0	827
麻酔科	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	32	14	55	247	0	348
小児科	103	82	136	144	260	725
産婦人科	398	142	174	62	0	776
皮膚科	51	27	13	26	0	117
泌尿器科	306	109	54	52	0	521
耳鼻咽喉科	185	16	9	19	0	229
眼科	148	89	0	0	0	237
脳神経内科	27	5	30	116	0	178
循環器内科	516	281	216	400	0	1413
消化器内科	593	264	208	343	0	1408
小児外科	146	39	20	11	0	216
代謝・内分泌内科	67	16	24	69	0	176
腎臓内科	309	202	117	264	0	892
血液内科	98	41	14	24	0	177
心臓血管外科	84	19	5	15	0	123
全体	3840	1629	1371	2521	260	9621
率(%)	39.9%	16.9%	14.3%	26.2%	2.7%	100%

## 6. 転帰(科別)

(単位:人)

科名	治癒	軽快	不変	増悪	死亡	検査終了	総数
総合内科	0	384	8	1	43	3	439
外科	2	734	66	0	15	2	819
整形外科	0	821	4	0	2	0	827
麻酔科	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	0	308	5	2	27	6	348
小児科	11	635	12	1	4	62	725
産婦人科	0	747	22	1	2	4	776
皮膚科	0	113	2	0	1	1	117
泌尿器科	0	487	10	0	8	16	521
耳鼻咽喉科	0	226	2	0	1	0	229
眼科	0	236	0	0	1	0	237
脳神経内科	0	161	8	3	6	0	178
循環器内科	0	1027	15	0	53	318	1413
消化器内科	6	1209	108	0	51	34	1408
小児外科	0	198	10	0	0	8	216
代謝・内分泌内科	0	153	0	0	6	17	176
腎臓内科	1	729	55	0	49	58	892
血液内科	0	136	18	0	21	2	177
心臓血管外科	0	113	4	0	5	1	123
全体	20	8417	349	8	295	532	9621
率(%)	0.2%	87.5%	3.6%	0.1%	3.1%	5.5	100%

## 7. 退院後のフォローアップ(科別)

(単位:人)

科名	外来当院	外来他院	転院	終了 (死亡含む)	その他 施設等	総数
総合内科	55	202	58	71	53	439
外科	302	435	47	17	18	819
整形外科	169	437	198	3	20	827
麻酔科	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	50	140	117	34	7	348
小児科	550	132	12	31	0	725
産婦人科	592	177	2	2	3	776
皮膚科	33	68	6	1	9	117
泌尿器科	127	340	19	8	27	521
耳鼻咽喉科	83	138	3	4	1	229
眼科	52	181	0	1	3	237
脳神経内科	29	71	45	8	25	178
循環器内科	406	816	58	54	79	1413
消化器内科	478	743	66	65	56	1408
小児外科	155	58	2	1	0	216
代謝・内分泌内科	46	96	13	9	12	176
腎臓内科	265	455	63	56	53	892
血液内科	87	63	4	21	2	177
心臓血管外科	42	70	5	5	1	123
全体	3521	4622	718	391	369	9621
率(%)	36.6%	48.0%	7.5%	3.9%	3.8%	100%

## 8. 退院患者数 ICD10大分類(性別)

(単位:人)

ICD10大分類病名	男	女	総計	率(%)
1. 感染症, 寄生虫症	103	103	206	2.1%
2. 新生物	859	684	1543	16.0%
3. 血液, 免疫障害など	30	42	72	0.7%
4. 内分泌, 代謝など	125	121	246	2.6%
5. 精神障害など	10	18	28	0.3%
6. 神経系	116	92	208	2.2%
7. 眼科関連	116	119	235	2.4%
8. 耳および乳様突起の疾患	34	33	67	0.7%
9. 循環器系	992	626	1618	16.8%
10. 呼吸器系	323	199	522	5.4%
11. 消化器系	745	533	1278	13.3%
12. 皮膚科関連	49	59	108	1.1%
13. 筋骨格関連	153	184	337	3.5%
14. 尿路性器系	583	425	1008	10.5%
15. 妊娠, 分娩関連	0	515	515	5.4%
16. 周産期関連	144	126	270	2.8%
17. 先天奇形, 染色体異常など	73	62	135	1.4%
18. 他に分類されないもの	74	73	147	1.5%
19. 損傷, 中毒など	540	459	999	10.4%
21. 保健サービスの利用など	2	6	8	0.1%
22. COVID	36	35	71	0.7%
総数	5107	4514	9621	100%

9. ICD大分類別入院患者平均在院日数

(単位:人)

ICD10大分類病名	入院日数の平均
1. 感染症, 寄生虫症	16.9
2. 新生物	11.9
3. 血液, 免疫障害など	22.6
4. 内分泌, 代謝など	12.2
5. 精神障害など	20.9
6. 神経系	13.5
7. 眼科関連	4.3
8. 耳および乳様突起の疾患	5.7
9. 循環器系	14.1
10. 呼吸器系	15.9
11. 消化器系	10.6
12. 皮膚科関連	17.8
13. 筋骨格関連	24.5
14. 尿路性器系	11.2
15. 妊娠, 分娩関連	13.9
16. 周産期関連	13.0
17. 先天奇形, 染色体異常など	12.4
18. 他に分類されないもの	10.0
19. 損傷, 中毒など	15.0
21. 保健サービスの利用など	5.8
22. COVID	12.4

10. 死亡退院患者数(科別・性別・病棟別)

(単位:人)

科名	男	女	総数
総合内科	17	26	43
外科	4	11	15
整形外科	0	2	2
麻酔科	0	0	0
脳神経外科	15	12	27
小児科	1	3	4
産婦人科	0	2	2
皮膚科	1	0	1
泌尿器科	7	1	8
耳鼻咽喉科	0	1	1
眼科	1	0	1
脳神経内科	2	4	6
循環器内科	33	20	53
消化器内科	29	22	51
小児外科	0	0	0
代謝・内分泌内科	3	3	6
腎臓内科	26	23	49
血液内科	7	14	21
心臓血管外科	3	2	5
総数	149	146	295

病棟	男	女	総数
HCU	23	19	42
ICU	21	17	38
3 N	0	7	7
3 E	0	0	0
NICU	1	1	2
3 S	19	25	44
3 W	7	8	15
4 N	22	13	35
4 E	20	14	34
4 S	13	18	31
4 W	18	16	34
5 F	5	8	13
総数	149	146	295

## 11. 死亡退院患者数 ICD10大分類(性別)

(単位:人)

ICD10大分類病名	男	女	総数	疾患別死亡率
1. 感染症, 寄生虫症	7	9	16	5.4%
2. 新生物	35	42	77	26.1%
3. 血液, 免疫障害など	1	1	2	0.7%
4. 内分泌, 代謝など	4	6	10	3.4%
5. 精神障害など	0	0	0	-
6. 神経系	1	5	6	2.0%
7. 眼科関連	1	0	1	0.3%
8. 耳および乳様突起の疾患	0	0	0	-
9. 循環器系	46	31	77	26.1%
10. 呼吸器系	26	13	39	13.2%
11. 消化器系	10	6	16	5.4%
12. 皮膚科関連	0	1	1	0.3%
13. 筋骨格, 結合組織関連	0	2	2	0.7%
14. 尿路性器系	5	12	17	5.8%
15. 妊娠, 分娩関連	0	0	0	-
16. 周産期関連	0	0	0	-
17. 先天奇形, 染色体異常など	1	2	3	1.0%
18. 他に分類されないもの	3	7	10	3.4%
19. 損傷, 中毒など	3	7	10	3.4%
21. 保健サービスの利用など	0	0	0	-
22. COVID	6	2	8	2.7%
総数	149	146	295	100%

## 12. 入院病名下位分類(ICD10大分類別)(単位:人)

(単位:人)

1. 感染症, 寄生虫症	
腸管感染症	52
敗血症	38
菌血症	29
帯状疱疹	23
計	206

2. 新生物	
舌, 咽頭, 喉頭	6
食道	19
胃	143
結腸	143
直腸	116
肝, 肝内胆管	57
胆嚢	6
総胆管など	29
膵	99
気管支, 肺	7
乳房	47
子宮(頸, 体)	22
卵巣	65
前立腺	26
腎, 尿管	51
膀胱	112
甲状腺	9
リンパ腫など	58
血液など	44
悪性その他	67
悪性計	1126
大腸腺腫	159
骨髄異形成症候群	61
子宮筋腫	34
卵巣腫瘍	49
良性その他	114
良性計	417
計	1543

3. 血液, 免疫障害など	
貧血	26
紫斑病・IgA 血管炎	25
計	72

4. 内分泌, 代謝など	
糖尿病	92
脱水症	32
甲状腺疾患	18
計	246

5. 精神障害など	
摂食障害	8
計	28

6. 神経系	
てんかん, けいれん	98
睡眠時無呼吸症候群	16
パーキンソン病	10
髄膜炎	4
計	208

7. 眼科関連	
白内障	233
計	235

8. 耳および乳様突起の疾患	
めまい症・メニエル病	32
中耳炎	24
計	67

9. 循環器系	
狭心症	472
心不全	250
静脈, リンパ管系疾患	74
閉塞性動脈硬化症	65
急性心筋梗塞	56
大動脈弁障害	52
動脈瘤・解離	37
陳旧性心筋梗塞・心筋虚血	27
高血圧性心腎疾患	24
脳梗塞, 脳塞栓	215
脳出血(外傷性は除く)	60
くも膜下出血(外傷性は除く)	24
計	1618

10. 呼吸器系	
肺炎	177
誤嚥性肺炎	129
副鼻腔炎	46
間質性肺炎	23
気管支炎	22
気管支喘息	19
気胸	18
COPD	17
咽喉頭炎, 上気道炎	9
計	522

(単位:人)

11. 消化器系	
胆管炎、胆管閉塞	244
鼠径ヘルニア	145
大腸ポリープ	127
胆石症、胆嚢炎	125
腸閉塞	109
急性虫垂炎	96
肝疾患	58
憩室炎・憩室出血	55
膵炎	45
胃・十二指腸潰瘍	30
虚血性腸炎	23
クローン病・潰瘍性大腸炎	16
計	1278

12. 皮膚科関連	
蜂窩織炎	67
褥瘡	12
計	108

13. 筋骨格関連	
変形性膝関節症	43
変形性股関節症	34
脊柱管狭窄症	33
川崎病	27
椎間板ヘルニア	23
頸椎症性脊髄症	11
関節リウマチ	7
計	337

14. 尿路性器系	
腎不全	197
腎盂腎炎	185
尿路結石	160
腎炎・ネフローゼ	101
尿路感染症	83
女性性器疾患(非炎症性)	60
男性性器疾患	50
前立腺肥大	41
女性性器疾患(炎症性)	10
計	1008

15. 妊娠, 分娩関連	
切迫早産	54
流産	27
前期破水	15
妊娠高血圧症候群	12
子宮外妊娠	5
計	515

(単位:人)

16. 周産期関連	
新生児一過性多呼吸	138
早産児, 低出生体重児	60
新生児黄疸	30
計	270

17. 先天奇形, 染色体異常など	
消化器系の先天奇形	40
性器の先天奇形	28
循環器系の先天奇形	22
眼、耳、顔面の先天奇形	5
計	135

18. 他に分類されないもの	
熱性けいれん	36
嘔吐症	11
計	147

19. 損傷、中毒など	
大腿骨骨折	188
シャント不全	141
頭部損傷	102
下腿の損傷	92
肩および上腕骨の損傷	78
アレルギー・アナフィラキシー	46
腹部、腰椎の損傷	39
薬物中毒	22
頸部損傷	20
計	999

22. 特殊コード	
COVID	71
計	71

13. 主要入院疾患名(診療科別) (単位:人)

総合内科	
肺炎・気管支炎、誤嚥性肺炎	99
COVID	60
急性腎盂腎炎	45
菌血症	12
薬物中毒	9
計	439

消化器内科	
大腸腺腫・大腸ポリープ	286
総胆管結石・胆管炎	235
膵癌	87
胃癌	84
肝細胞癌	53
大腸癌	50
消化管出血	48
直腸癌	47
膵炎	33
胆嚢・総胆管癌	31
胃・十二指腸潰瘍	29
胆石症・胆嚢炎	23
腸閉塞	21
虚血性腸炎	18
肝硬変	12
肝炎	8
計	1408

循環器内科	
狭心症	466
心不全	218
肺炎、誤嚥性肺炎	76
急性心筋梗塞	72
閉塞性動脈硬化症	61
心房細動	40
房室ブロック	24
陳旧性心筋梗塞・心筋虚血	23
計	1413

代謝・内分泌内科	
糖尿病	77
肺炎	15
計	176

(単位:人)

腎臓内科	
慢性腎不全	251
シャント機能低下	141
慢性腎炎・ネフローゼ症候群	114
肺炎	99
計	892

血液内科	
骨髄異形成症候群	59
リンパ腫	48
多発性骨髄腫	26
急性白血病	15
計	177

外科	
胆石・総胆管結石	95
鼠径ヘルニア	93
腸閉塞	88
大腸癌	84
直腸癌	69
虫垂炎	66
胃癌	57
乳癌	46
気胸	11
計	819

小児外科	
鼠径ヘルニア	51
虫垂炎	28
停留精巣	27
計	216

整形外科	
大腿骨骨折	187
橈骨、尺骨骨折	83
下腿の骨折	73
上腕骨、鎖骨骨折	52
変形性膝関節症	41
変形性股関節症	34
胸腰椎骨折	26
膝の損傷	18
計	827

(単位:人)

脳神経外科	
脳梗塞(含, 脳幹, 小脳)	123
脳出血(含, 小脳)(外傷性含む)	85
慢性硬膜下血腫(外傷性含む)	38
くも膜下出血(外傷性含む)	36
脳挫傷	14
新生物	4
計	348

小児科	
新生児疾患	268
内分泌疾患	40
食物アレルギー	35
熱性けいれん	35
尿路感染症	33
川崎病	27
てんかん	26
胃腸炎	23
気管支炎, 肺炎	21
気管支喘息	16
計	725

産婦人科	
自然分娩	166
切迫早産	54
卵巣癌	54
卵巣腫瘍・卵巣嚢腫	52
子宮筋腫	34
子宮頸部異形成	19
子宮体癌	18
前期破水	15
切迫流産	10
前置胎盤	7
子宮脱	7
人工妊娠中絶	6
子宮頸癌	3
計	776

皮膚科	
蜂窩織炎	37
帯状疱疹	19
皮膚癌	9
計	117

(単位:人)

泌尿器科	
腎尿管結石	133
膀胱癌	110
腎盂腎炎	62
前立腺肥大症	41
腎癌、腎盂腎癌	36
前立腺癌	26
膀胱結石	14
計	521

耳鼻咽喉科	
副鼻腔炎	46
咽頭, 扁桃炎	23
中耳炎	23
眩暈症、メニエル病	11
甲状腺癌	9
舌・喉頭癌	7
計	229

眼科	
白内障	233
計	237

脳神経内科	
脳梗塞(含, 脳幹, 小脳)	78
てんかん	43
パーキンソン病	12
計	178

心臓血管外科	
静脈瘤	41
動脈瘤	28
大動脈弁狭窄・閉鎖不全症	22
狭心症	6
計	123

14. 主要処置、手術件数(ICD9CM分類別) (単位:人)

<b>1. 神経系の手術</b>	
01-02 頭蓋骨, 脳, 硬膜 その他	75
03 脊髄, 脊柱管構造	10
04 脳神経, 末梢神経	27

<b>2. 内分泌の手術</b>	
06 甲状腺, 副甲状腺	17

<b>3. 眼の手術</b>	
13 水晶体	340

<b>4. 耳の手術</b>	
19-20 中耳, 内耳 その他	22

<b>5. 鼻, 口, 咽頭の手術</b>	
21 鼻	34
22 副鼻腔	52
26 唾液腺, 唾液腺管	9
28 扁桃, アデノイド	25

<b>6. 呼吸器系の手術</b>	
30-31 喉頭	32

<b>7. 心血管系の手術</b>	
35 弁および中隔	39
36 心血管	385
37 心, 心膜 その他	178
38 血管	87
39 血管 その他	448

<b>8. 血液系, リンパ系の手術</b>	
40 リンパ系	17

<b>9. 消化器系の手術</b>	
42 食道	48
43-44 胃 その他	221
45-46 腸 その他	447
47 虫垂	56
48 直腸, S状結腸, 直腸周囲組織	27
49 肛門	13
50 肝	13
51 胆嚢, 胆道	521
52 膵	40
53 ヘルニア	185
54 腹部 その他	80

(単位:人)

<b>11. 尿路系の手術</b>	
55 腎	37
56 尿管	112
57 膀胱	120
58 尿道	5
59 尿路系 その他	65

<b>11. 男性性器の手術</b>	
60 前立腺, 精嚢	38
62 精巣の手術	40
64 陰茎の手術	8

<b>12. 女性性器の手術</b>	
65 卵巣	74
66 卵管	22
67 子宮頸	28
68 子宮 その他	79
69 子宮, 支持構造部 その他	25
70 膣およびダグラス窩の手術	9

<b>13. 産科的処置</b>	
74 帝王切開術, 胎児の摘出	154

<b>14. 筋骨格系の手術</b>	
77 その他の骨手術	13
78 顔面骨を除く骨 その他	111
79 骨折, 脱臼	325
80 関節構造の切開, 切除	32
81 関節構造の修復, 形成	289
82 手の筋, 腱, 筋膜	16
83 手以外の筋, 腱, 筋膜, 滑液包	21
84 筋骨格系 その他	17

<b>15. 外皮組織の手術</b>	
85 乳房	40
86 皮膚, 皮下組織	198

<b>16. 多方面の診断的治療的処置</b>	
87-99 多方面の診断的治療的処置	230

近江八幡市立総合医療センター年報  
令和2年度（2020年度）  
令和3年12月発行

発行所 近江八幡市立総合医療センター

〒523-0082 滋賀県近江八幡市土田町1379

TEL (0748) 33-3151(代)

FAX (0748) 33-4877

<https://www.kenkou1.com/>